

古 座 川 町

町 勢 資 料 年 鑑

平 成 3 0 年 版

(2 0 1 8 年 版)

和 歌 山 県 古 座 川 町

古座川町 町勢資料年鑑目次

概 況	1
自然・土地利用・人口	
行 政	7
行政組織・広域行政・各種計画・事業・町有施設	
議 会	18
議会組織・選挙	
財 政	23
福 祉	26
教 育	31
教育・文化財	
産 業	39
農業・林業・商工業・特産品・観光	
消防・防災	51
水 道	53
道路・交通	54
集 落 一 覧	58
町勢の歩み	62

概況

古座川町は、紀伊半島南端内陸部に位置し、県内の県域区分では新宮圏域に含まれています。町域は294.23km²の面積を有し、隣接自治体は西に田辺市、白浜町、すさみ町、南は串本町、東は那智勝浦町、北は新宮市と6市町に及んでいます。

町面積の約96%が森林で、気候は一般に温暖多雨で樹木の育成に適しており、良質な古座川木材の産地として古くから知られています。古座川流域は、また豊かな観光資源にも恵まれており、清流古座川を中心に近年、レクリエーション地として注目されています。

本町は、明治元年紀州藩の統括下から新宮藩の統治下に入り、明治22年には町村制施行に合わせて、新たな行政区画がつくられ、高池村、明神村、小川村、三尾川村、七川村という、現在につながっていく地域のまとまりが現れています。

戦後は、町村合併促進法に基づき、行政区画の再編がさらに進み、昭和31年3月31日、高池町、明神村、小川村、三尾川村、七川村が合併して古座川町が誕生しました。

町内交通は、国道371号線を幹線とする道路網が中心であり、京阪神方面とは近畿自動車道紀勢線、国道42号線、鉄道ではJR紀勢線により結ばれており、東京方面へは南紀白浜空港も利用されています。

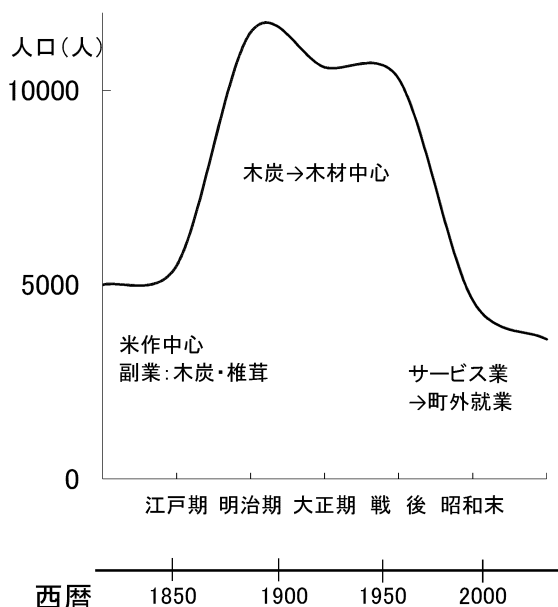


図 近世末村別戸数・人口

村名	戸数	人口	村名	戸数	人口
1 高河原	76	290	23 南平	15	61
2 池ノ口	67	288	24 佐田	45	189
3 池野山	68	321	25 下露	64	266
4 宇津木	18	65	26 西川	52	266
5 月野瀬	33	133	27 松根	69	316
6 川口	25	130	28 添野川	73	322
7 直見	26	118	29 井野谷	5	15
8 高瀬	18	80	30 平井	40	184
9 潤野	25	76	31 成川	24	101
10 大柳	23	49	32 中崎	23	89
11 鶴川	22	105	33 猿川	11	47
12 中	32	96	34 山手	36	137
13 一雨	20	118	35 長洞尾	60	269
14 立合	12	57	36 大桑	12	52
15 峯	8	43	37 字筒井	12	49
16 立合川	14	72	38 長追	28	111
17 相瀬	16	61	39 檜山	不明	不明
18 洞尾	18	57	40 楠	〃	〃
19 日南川	4	24	41 田川	〃	〃
20 蔵土	29	139	42 赤木	〃	〃
21 大川	56	245	43 小森川	〃	〃
22 三尾川	86	405	計	1,265	5,446

合計5,446人(+不明)

資料：1839年完成紀伊続風土記(三)

行政区画の変遷

江戸末期	明治5年	明治12年	明治16年	明治17年	明治22年	明治33年	昭和31年
古座組 43ヶ村 (内26ヶ村が現古座川町)	旧牟婁郡 第七大区 第七小区 (旧古座組)	高池村他	高池村	古座浦	高池村	高池町	古座川町
		池野山村他	池野山村		明神村	明神村	
		鶴川村他	下中村	下中村	小川村	小川村	
		洞尾村他	一雨村		三尾川村	三尾川村	
三尾川組 26ヶ村 (内17ヶ村が現古座川町)	第八小区 (旧三尾川組)	山手村他	立合村	佐田村	七川村	七川村	町制移行 (高池村)
		直見村他	相瀬村				
		三尾川村他	立合川村	町制移行 (高池村)	町制移行 (高池村)		
		平井村他	山手村				
西川村他	長洞尾村	町制移行 (高池村)	町制移行 (高池村)				
西赤木村他	宇筒井村						
郡区編成	大区小区制廃止 連合村(10)	連合村(16)	連合村(3)	町村制	町制移行 (高池村)	町制移行 (高池村)	町制移行 (高池村)

自然

●河川規模

水系名	種 別		河川数	幹川流路延長	流域面積
古座川	二級河川	県管理	24	56km	360.0km ²
	準用河川	町管理	3		

資料：串本建設部

●主要河川一覧

	河 川 名	流路延長(km)	平均流量(m ³ /s)
二級河川	古 座 川	56.0	2,940
	小 川	34.5	2,000
	佐 本 川	17.2	-
	三 尾 川	9.4	-
	平 井 川	12.5	-
	添 野 川	4.5	-
準用河川	江 崎 川	1.0	-
	木 実 谷	0.2	-
	古座川(源流域)	1.0	-

●ダ ム

ダ ム 名	七川ダム
形 式	直線溢流型コンクリート重力式
堤 高	58.5m
堤 頂 長	154.0m
流域集水面積	102.0km ²
ダム湖水面積	1.8km ²
貯 水 容 量	2,540万t
計画高水流量	1380m ³ /s
洪水調節量	1060m ³ /s
河口から距離	27.0km ²
完 成 年	昭和31年

資料：串本建設部

●主要山岳

単位:m

山 岳 名	標高	山 岳 名	標高
大 塔 山	1121.8	笠 置 山	637.9
高 尾 山	941.8	栃 又 山	548.9
足 郷 山	889.0	戸 矢 倉 山	529.8
大 森 山	841.5	洞 山	514.9
大 師 山	656.6	峯 ノ 山	482.0

●月別最高最低平均気温

平成29年(単位:°C)

西川観測所	月別 湿度	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均
	最高気温 の月平均	11.2	12.0	14.3	19.9	25.8	26.6	31.1	32.1	28.1	22.3	16.9	10.7	14.5
最低気温 の月平均	-1.0	-0.6	1.1	7.3	12.2	15.0	22.0	22.6	17.0	14.0	4.7	-0.7		
平均気温	4.0	5.1	7.1	13.3	18.3	20.3	25.7	26.4	21.7	17.7	10.2	4.1		

潮岬観測所	月別 湿度	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均
	最高気温 の月平均	11.6	12.4	13.8	19.0	22.5	24.5	29.3	30.2	27.5	22.4	17.3	11.6	17.2
最低気温 の月平均	5.2	5.3	7.2	12.8	17.0	18.9	24.7	25.6	21.6	17.5	11.0	5.5		
平均気温	8.3	8.8	10.3	16.1	19.9	21.6	26.6	27.6	24.4	19.8	14.3	8.5		

資料：気象庁ホームページ

●月別平均降水量

平成25年～平成29年5年間平均(単位:mm)

月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
西川観測所	117.1	186.3	259	376.8	272.5	552.8	449.8	439.9	427.9	387.7	216.5	150.5
潮岬観測所	100.6	111.4	179.6	233.3	198	383.1	225.6	342.5	353.1	345.8	210.2	101.6

資料：気象庁ホームページ

土地利用

●土地利用の推移

単位:千㎡

年次 地目	平成 24年	平成 25年	平成 26年	平成 27年	平成 28年
田	2,581	2,573	2,561	1,886	1,898
畑	1,149	1,149	1,141	731	749
宅地	786	787	789	637	648
池沼	13	12	13	12	13
山林	181,414	181,175	181,126	166,202	166,108
原野	642	642	645	429	424
雑種地	163	171	180	181	182
その他	75,688	76,173	76,205	76,251	76,295
計	262,436	262,682	262,660	246,329	246,317

資料:和歌山県統計年鑑

●地価の推移

単位:円

基準値	地目	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
鶴川字柳谷116番	宅地	8,470	8,400	8,360	8,300	8,240
高池字江崎182番	宅地	24,000	23,200	22,700	21,900	
高池字江崎187番1	宅地					21,200
高池字江崎34番5 外	宅地	27,200	25,900	25,100	24,300	
佐田字浦地平457番3	宅地	3,690	3,600	3,540	3,480	3,450
小川字長754番1	林地	10.0	9.9	9.8	9.8	9.7

資料:地価調査基準地価格要覧

●土地利用等規制状況

区分	根拠法	対象地の有無	規制内容	手続
土地売買	国土利用計画法	有	10,000㎡以上の土地売買	届出
農用地	農業振興地域の整備に関する法律	有	農用地域内の農地等の転用	許可
農地	農地法	有	所有権移転、地目変更等	許可
保安林	森林法	有	立木伐採、開発行為等	許可・解除
民有地	森林法	有	立木伐採、1ha以上の開発行為	届出・許可
河川区域	河川法	有	土石の採取、工作物新築等	届出・許可
水質	水質汚濁防止法	有	特定施設の設置等	届出
建物	建築基準法	有	建築確認申請	確認
都市計画	都市計画法	無	1ha以上の開発行為	届出・許可
土砂埋立	古座川町土砂埋立等(中略)規制条例	有	500㎡以上の土砂埋立等	許可
太陽光	和歌山県太陽光発電事業(中略)実施条例	有	50kw以上の太陽光発電設備の設置	認定
自然公園	自然公園法・和歌山県立自然公園条例	有	土石の採取、工作物新築等	届出・許可

資料:町資料(地域振興課・建設課)

人 口

●人口と世帯の推移

年 次	世 帯	人 口			1 世 帯 当 り(人)
		総 数	男	女	
昭和 5年	1,976	9,730	4,957	4,773	4.9
30年	2,256	10,108	5,195	4,913	4.5
60年	1,779	4,584	2,161	2,423	2.6
平成 2年	1,725	4,193	1,935	2,258	2.4
7年	1,674	3,884	1,788	2,096	2.3
12年	1,650	3,726	1,662	2,064	2.3
17年	1,585	3,426	1,526	1,900	2.2
22年	1,484	3,103	1,377	1,726	2.1
27年	1,378	2,826	1,275	1,551	2.0

資料：国勢調査

年 次	世 帯	人 口			1 世 帯 当 り(人)
		総 数	男	女	
平成 26年	1,554	2,987	1,361	1,626	1.9
平成 27年	1,553	2,948	1,350	1,598	1.9
平成 28年	1,518	2,869	1,322	1,547	1.9
平成 29年	1,493	2,803	1,283	1,520	1.9
平成 30年	1,475	2,759	1,275	1,484	1.9

資料：住民基本台帳(10月1日基準)

●地区別人口の推移

地区 \ 年別	平成26年				平成27年				平成28年			
	男	女	計	世帯数	男	女	計	世帯数	男	女	計	世帯数
高 池	624	728	1,352	625	621	712	1,333	628	616	703	1,319	624
明 神	291	361	652	339	296	371	667	351	299	356	655	346
小 川	70	70	140	82	67	69	136	82	65	66	131	79
三尾川	144	177	321	190	142	174	316	184	132	167	299	176
七 川	232	290	522	318	224	272	496	308	210	255	465	293
計	1,361	1,626	2,987	1,554	1,350	1,598	2,948	1,553	1,322	1,547	2,869	1,518

地区 \ 年別	平成29年				平成30年			
	男	女	計	世帯数	男	女	計	世帯数
高 池	602	708	1,310	629	601	696	1,297	626
明 神	284	350	634	334	282	339	621	327
小 川	63	62	125	75	64	61	125	75
三尾川	130	156	286	170	136	153	289	172
七 川	204	244	448	285	192	235	427	275
計	1,283	1,520	2,803	1,493	1,275	1,484	2,759	1,475

資料：住民基本台帳(10月1日基準)

●年齢別人口の推移

年次 年齢階層	昭和 30年			昭和 35年			昭和 40年			昭和 45年			昭和 50年		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
0～14歳	1,735	1,648	3,383	1,485	1,373	2,858	1,011	955	1,966	754	688	1,442	563	540	1,103
15～29歳	1,334	1,068	2,404	735	751	1,486	520	626	1,146	406	503	909	342	386	728
30～44歳	841	952	1,793	830	923	1,753	719	804	1,523	598	646	1,244	455	522	977
45～64歳	938	858	1,796	806	864	1,670	775	844	1,619	718	837	1,555	738	872	1,610
65歳～	347	387	734	396	436	832	400	467	867	426	502	928	435	512	947
総 数	5,195	4,913	10,108	4,252	4,347	8,599	3,425	3,696	7,121	2,902	3,176	6,078	2,533	2,832	5,365

年次 年齢階層	昭和 55年			昭和 60年			平成 2年			平成 7年			平成 12年		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
0～14歳	432	408	840	336	324	660	248	230	478	201	207	408	163	174	337
15～29歳	315	319	634	259	236	495	196	227	423	174	170	344	156	152	308
30～44歳	396	443	839	352	380	732	318	316	634	246	236	482	210	209	419
45～64歳	789	899	1,688	726	852	1,578	629	727	1,356	572	638	1,210	502	572	1,074
65歳～	442	587	1,029	488	631	1,119	544	758	1,302	595	845	1,440	631	957	1,588
総 数	2,374	2,656	5,030	2,161	2,423	4,584	1,935	2,258	4,193	1,788	2,096	3,884	1,662	2,064	3,726

年次 年齢階層	平成 17年			平成 22年			平成 27年		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
0～14歳	168	141	309	134	128	262	115	106	221
15～29歳	115	127	242	89	82	171	81	79	160
30～44歳	190	194	384	159	166	325	138	142	280
45～64歳	468	492	960	424	425	849	348	328	676
65歳～	585	946	1,531	571	925	1,496	593	896	1,489
総 数	1,526	1,900	3,426	1,377	1,726	3,103	1,275	1,551	2,826

資料：国勢調査

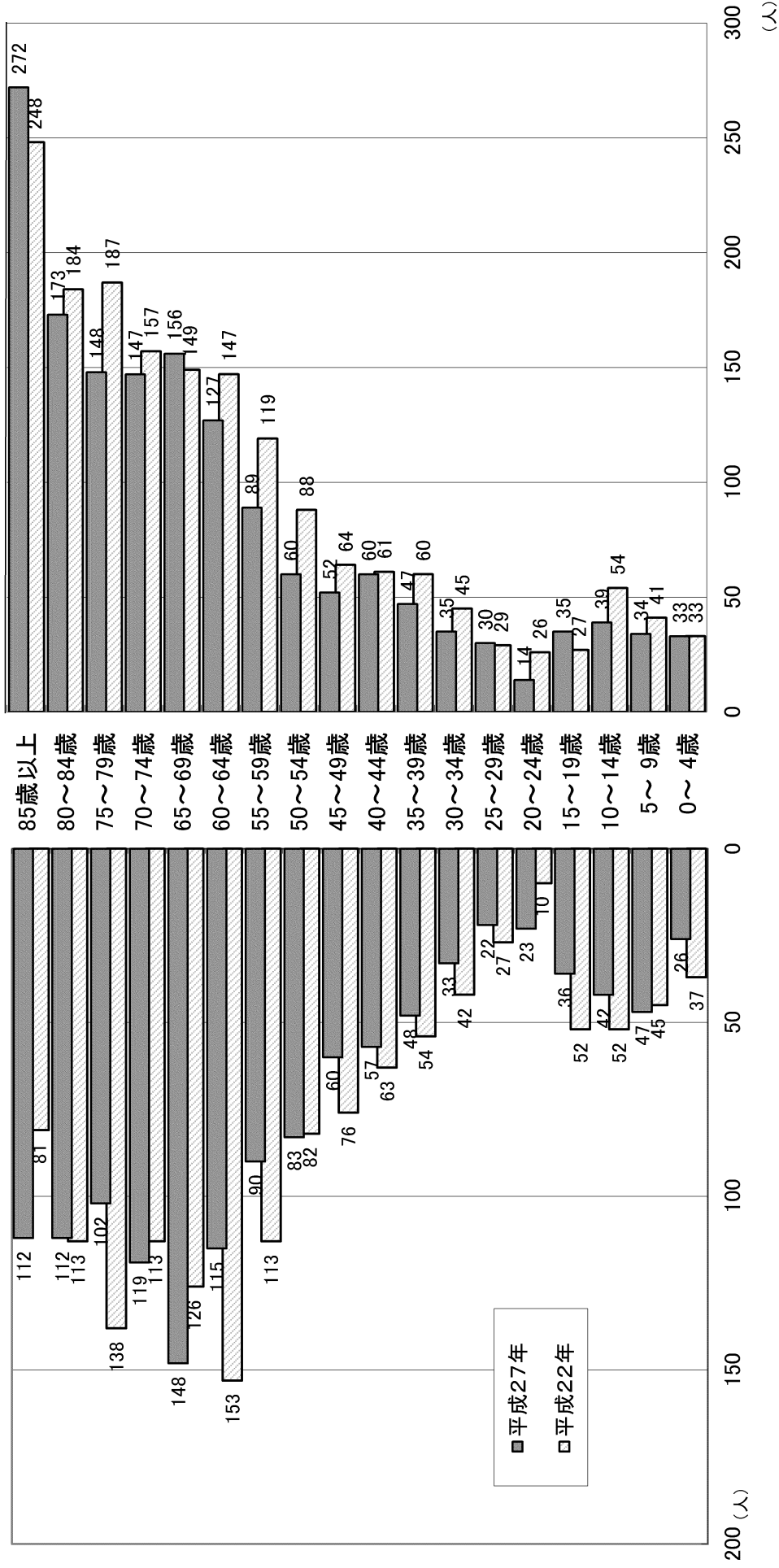
●人口動態

単位：人

年度	自 然 動 態			社 会 動 態			差 引 合 計
	出 産	死 亡	差 引 計	転 入	転 出	差 引 計	
平成 25	10	74	△64	76	105	△29	△ 93
平成 26	10	79	△69	81	101	△20	△ 30
平成 27	12	68	△56	89	86	9	△ 47
平成 28	9	91	△82	88	78	10	△ 72
平成 29	11	69	△58	88	72	16	△ 42

資料：和歌山県人口調査報告表

●年齢階層別人口ピラミッド

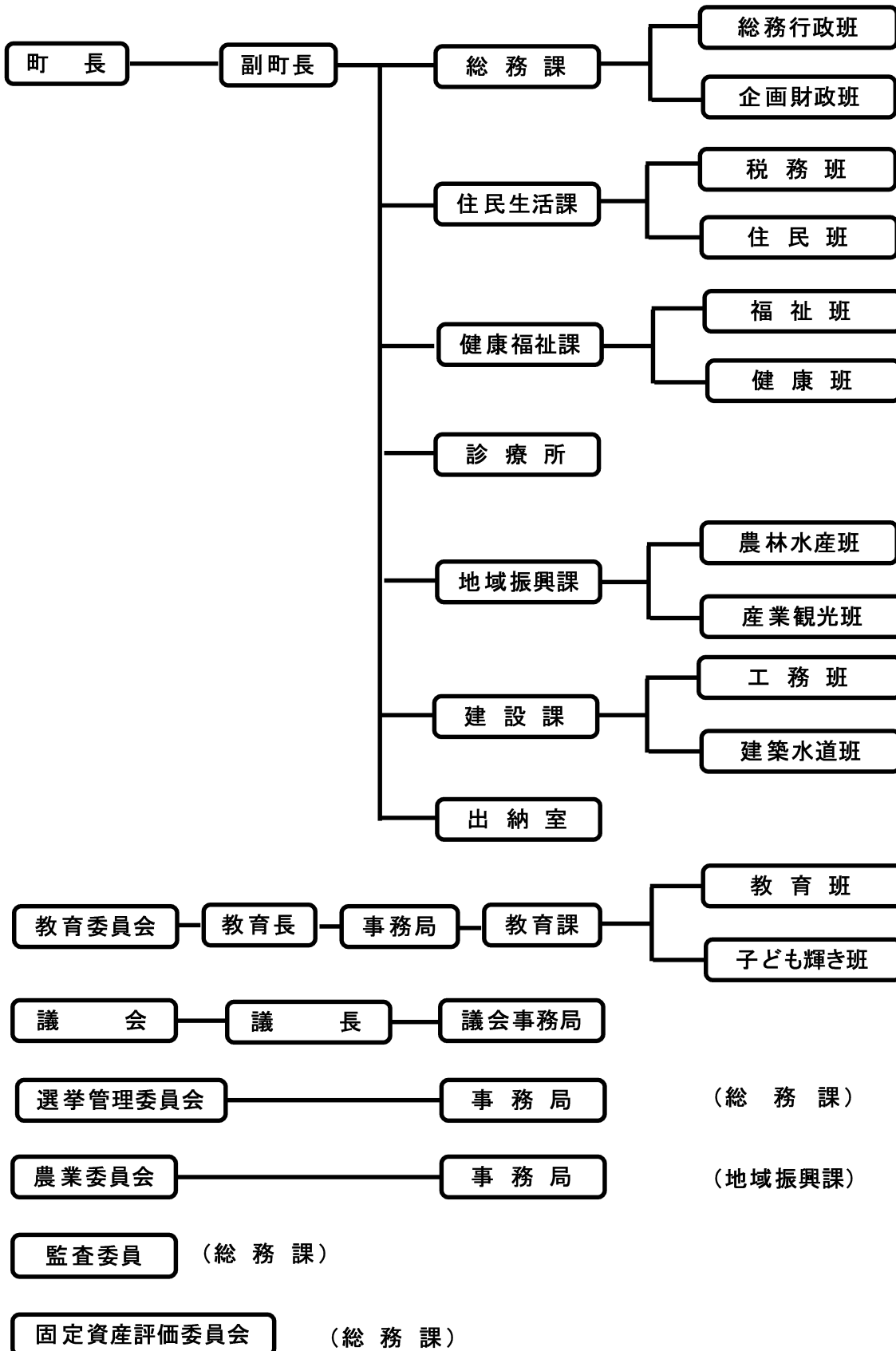


資料：国勢調査

行政

行政組織

●行政組織図



●歴代町長

氏名	就任年月日	退任年月日	在任年数
宮石 勘藏	昭和 31. 6. 9	昭和 55. 6. 8	6期(24年)
北 隆	昭和 55. 6. 9	昭和 60. 7. 17	2期(5年2ヶ月)
田中 誠也	昭和 60. 9. 1	平成 9. 8. 31	3期(12年)
広瀬 征彦	平成 9. 9. 1	平成 16. 10. 2	2期(7年1ヶ月)
奥根 公平	平成 16. 11. 14	平成 20. 6. 3	1期(3年7ヶ月)
武田 丈夫	平成 20. 6. 15	平成 28. 6. 14	2期(8年)
西前 啓市	平成 28. 6. 15	現在に至る	

●歴代助役・副町長

氏名	就任年月日	退任年月日	在任年数
那須 清	昭和 32. 4. 18	昭和 32. 12. 31	1期(8ヶ月)
垣平 正次	昭和 33. 10. 3	昭和 48. 4. 17	4期(11年6ヶ月)
瀬瀬 倬巳	昭和 49. 1. 30	昭和 55. 6. 7	2期(5年5ヶ月)
宮本 敏量	昭和 55. 8. 1	昭和 59. 6. 30	1期(3年11ヶ月)
中地 武	昭和 59. 7. 2	昭和 60. 7. 31	1期(1年1ヶ月)
岡利 一男	昭和 60. 12. 18	平成 元 12. 17	1期(4年)
倉根 洋	平成 2. 3. 22	平成 6. 3. 21	1期(4年)
奥根 公平	平成 6. 9. 27	平成 15. 3. 31	3期(8年6ヶ月)
奥根 捷介	平成 15. 10. 1	平成 16. 7. 22	1期(9ヶ月)
井上 秀隆	平成 17. 1. 1	平成 19. 3. 31	1期(2年2ヶ月)
	平成 19. 4. 1	平成 20. 12. 31	副町長(地方自治法改正による)1期(1年8ヶ月)
仲本 耕士	平成 28. 9. 15	現在に至る	

●歴代収入役

氏名	就任年月日	退任年月日	在任年数
金澤 禎太郎	昭和 32. 1. 8	昭和 43. 4. 10	3期(10年4ヶ月)
杉本 大治	昭和 44. 12. 10	昭和 56. 12. 9	3期(12年)
前田 喜代一	昭和 56. 12. 24	昭和 62. 12. 26	2期(6年)
倉根 洋	昭和 63. 3. 28	平成 2. 3. 20	1期(2年)
奥根 公平	平成 2. 3. 22	平成 6. 9. 26	2期(4年6ヶ月)
日下 育也	平成 6. 9. 27	平成 10. 9. 26	1期(4年)
奥根 捷介	平成 10. 9. 27	平成 15. 9. 30	2期(5年)
平成 15. 10. 1 収入役の事務の兼掌条例施行			

広域行政

●広域行政計画一覧

計画名	根拠法令	策定方法	策定(議決)年月日	計画期間	計画概要	備考
新宮周辺広域市町村圏10ヵ年計画	広域行政圏策定要綱(平成12年4月1日施行)	県協議 広域議会議決	平成23年3月	平成23年度～平成32年度(10ヵ年)	広域圏医療、防災、道路整備、観光客誘致、定住促進の重点5項目に関する計画	

資料:町資料

●地域指定の状況

計画名	根拠法令	指定区域	指定年月日	指定方法	制度の内容	備考
過疎地域	過疎地域自立促進特別措置法(平成12年3月31日法律第15号)第2条第1項	全町	平成12年4月1日	総務大臣指定	過疎債の適用及びその元利償還金の70%を地方交付税に算入。国庫補助率引き上げ、地方税の減免に伴う減収補てん、県代行制度等	時限立法 平成32年度末
辺地地域	辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律(昭和37年4月25日法律第88号)第2条第1項	旧明神村、旧高池町(楠・檜山を除く)以外の地域	昭和37年7月18日	要件指定	辺地債の適用及びその元利償還金の80%を地方交付税に算入	
振興山村地域	山村振興法(昭和40年5月11日法律第64号)第7条第1項	全町	昭和40年10月1日	総務大臣指定	山村振興事業の実施(県計画)辺地債活用の特例、国庫補助率の引き上げ、県代行制度等	時限立法 平成37年度末
半島振興地域	半島振興法(昭和60年6月14日法律第63号)第2条	全町	昭和61年3月31日	総務大臣指定	半島循環道路の整備(県地方道)、県代行制度、地方税の減免措置、国税の特例措置等	時限立法 平成37年度末
低開発地域	低開発地域工業開発促進法(昭和36年11月13日法律第216号)第2条第1項	全町	昭和41年3月15日	国土交通大臣指定	工業開発の促進、税制及び財政措置等	
農村地域	農村地域工業等導入促進法(昭和46年6月21日法律第112号)第2条	全町	昭和46年9月2日	法定指定	農村地域への工業導入促進、税制及び財政措置等	
農業振興地域	農業振興地域の整備に関する法律(昭和44年7月1日法律第58号)第6条第1項	一部	昭和49年3月30日	知事指定	農業振興の推進、優良農地の確保、農用地区域の指定及び規制、税制措置等	
森林整備市町村地域	森林法(昭和26年6月26日法律第249号)第5条	全町	昭和59年2月27日	知事指定	間伐、保育その他森林の整備実施	
特定農山村地域	特定農山村地域における農林業等の活性化のための基盤整備の促進に関する法律(平成5年6月16日法律第72号)第2条第1項	全町	平成7年3月29日	政令指定	農林業その他の事業の活性化のための基盤整備の促進	

資料:町資料

各種計画

●町行政各種計画一覧

計画名	根拠法令	策定方法	策定(議決)年月日	計画期間	計画概要	備考
古座川町第5次長期総合計画	地方自治法(昭和22年4月17日法律第67号)第2条第4号	審議会諮問答申 議会議決	平成27年3月	平成27年度～平成36年度(10カ年)	各施策における町行政の基本的方向を示す。施策の大綱及びその計画。	
古座川町まち・ひと・しごと創生総合戦略	まち・ひと・しごと創生法(平成26年11月28日法律第136号)第10条	古座川町まち・ひと・しごと創生推進協議会 審議・策定	平成27年10月	平成27年度～平成31年度(5カ年)	人口減少、少子化・高齢化等の課題に対応し、対策に取り組むための方針を定める。	
過疎地域自立促進計画	過疎地域自立促進特別措置法(平成12年3月31日法律第15号)第6条第1項	知事協議 議会議決 総務大臣提出	平成16年12月14日	平成28年度～平成32年度(5カ年)	過疎地域の活性化を図るため、産業、交通、生活環境等の各事業計画。	
古座川町地域防災計画	災害対策基本法(昭和36年11月15日法律第223号)第42条	防災会議に諮問、承認	-	-	災害予防・対策・復旧などに關し、町及び関係機関が処理すべき事務又は業務の大綱を定める。	
古座川町高齢者福祉計画及び第7期介護保険事業計画	老人福祉法(昭和38年7月1日法律第133号)第20条の8 介護保険法(平成9年12月17日法律第123号)第117条	計画作成委員会の実施	平成30年3月	平成30年度～平成32年度(3カ年)	古座川町における高齢者への保健、福祉の基本的な考え方と方策を明らかにした「老人保健福祉計画」と介護保険サービスの見込量、サービス提供体制の確保方策等、介護保険事業の円滑な実施に関する事項を定める「介護保険事業計画」を一体的に策定した計画。	
古座川町地域福祉計画	社会福祉法(昭和26年3月29日法律第45号)第107条	計画作成委員会の実施	平成29年3月	平成28年度～平成32年度(5カ年)	地域福祉において、増加する福祉課題や多様化するニーズに対応できる、新しい地域の支え合いを推進する計画。	
古座川町障害者基本計画及び障害福祉計画	障害者基本法(昭和45年5月21日法律84号) 障害者自立支援法(平成17年11月7日法律第123号)	計画作成委員会の実施	平成29年3月	平成28年度～平成37年度(10カ年)	障害のある人を地域で包み込み、ともに生きる社会づくりを推進する計画。	
古座川町森林整備計画	森林法(昭和26年6月26日法律第249号)第10条の5第1項	町長承認	平成26年4月1日	平成26年度～平成35年度(10カ年)	森林、林業に関する基本的方向、間伐、保育等森林育成の実施目標の設定。	
農業振興地域整備計画	農業振興地域の整備に関する法律(昭和44年7月1日法律第58号)第8条第1項	知事協議	平成9年3月9日	平成8年度～	農業振興を図るため、必要な農用地の利用、基盤施設の整備等に関する計画。	
古座川町観光振興計画	-	古座川町観光振興計画策定委員会	平成27年3月31日	平成27年度～平成31年度(5カ年)	観光行政、観光組織の連携など協議し、未来に向けた古座川町の観光振興に関する計画。	
古座川町教育大綱	地方教育行政の組織及び運営に関する法律第1条の3	古座川町総合教育会議において協議、町長承認	平成28年1月	平成27年度～平成31年度(5カ年)	地方教育行政の組織及び運営に関する法律第1条の3に基づき、古座川町の教育が目指す基本的な方向や今後推進すべき施策を定める。	
古座川町子ども・子育て支援事業計画	子ども子育て支援法第61条第1項	古座川町子ども・子育て会議に諮問、町長承認	平成27年3月	平成27年度～平成31年度(5カ年)	教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の提供体制の確保その他子ども子育て支援法に基づく業務の円滑な実施に関する計画を定める。	
古座川町子ども教育15年プラン(教育振興基本計画)	教育基本法第17条第2項	古座川町子ども教育15年プラン策定会議で協議、古座川町教育委員会で承認、町長承認	平成28年1月	平成28年度～平成32年度(5カ年)	古座川町では0歳から15歳まで一人一人の子どもの育ちを大切にし一貫した教育に取り組む。	

資料:町資料

事業

●主な事業竣工

年度	事業名	工事名	事業費(千円)	規模	備考
H.3	町道下露小川線改良工事	町道下露小川線改良工事	1,436,037	県代行業業分:1,360m 公共事業分:1,383m 町単独事業分:5,249m	
H.3	古座川ふるさと水辺環境整備事業 (ふるさとづくり特別対策事業)	一枚岩観光物産センター工事 公園整備工事 公衆便所建設工事 水道施設工事	322,663	☆観光物産センター 1階:鉄筋コンクリート造(イベントホール、更衣室、倉庫) 2階:木造(展望喫茶ホール、特産品コーナー、和室、管理室、調理室、トイレ、屋外展望テラス) ☆公園整備 あずま屋広場(332㎡)、藤棚散策道(91㎡)、多目的広場(1,650㎡)、桜の広場 その他植栽、キャンプ用飲料水施設、公園駐車場(車20台、バス4台) ☆公衆便所:木造、床面積(61㎡)、合併処理160人槽、ミュージックセンサー付 男子トイレ:小便器4基、大便器1基、身体障害者用1基 女子トイレ	
H.4	地方道整備臨時交付金	潤野橋竣工	225,000 (予定額)	橋梁 橋長:90m、幅員:5m 取合道路 右岸(潤野側):延長147m、幅員5m 左岸(明神側):延長57m、幅員5m	
H.8	古座川ふるさと水辺環境整備事業体験学習施設整備事業(ふるさとづくり事業) 交流促進センター整備事業(山村振興等農林漁業特別対策事業) 古座川ふれあいいろり館整備事業(紀の国ふれあいいろり館推進事業)	古座川ふるさと体験学習施設整備事業 (ふるさとづくり事業) 交流促進センター整備事業(山村振興等農林漁業特別対策事業) 古座川ふれあいいろり館整備事業 (紀の国ふれあいいろり館推進事業)	983,500	体験学習館「本館」鉄骨造二階建(客室10室、大広間、レストラン) 1,401.2㎡ 交流促進センター「温泉館」鉄骨造平屋建(浴室、脱衣室、小会議室) 377.5㎡ 体験学習館「いろり館」木造平屋建(いろり実習室、炊事室) 172.5㎡ 前庭庭園、温泉館坪庭、ゲートボール場(2面)、一般駐車場50台、バス2台	
H.10		トウギ谷橋竣工	84,319	橋長(上部・下部を含む)110.03㎡、幅員5.0m	
H.10		高齢者生活福祉センター「ささゆり」竣工	407,605	床面積:1,028.81㎡	鉄筋コンクリート造平屋建
H.12	起債事業(過疎債)	長松橋竣工	140,233	単純非合成鋼箱橋:橋長54m、幅員4m 取合道路:延長30m、幅員4m	
H.13	相瀬橋橋梁新築工事	相瀬橋竣工	199,636	二経間連続非合成板桁橋:橋長84.7m、幅員5.0m 取合道路:延長115.3m、幅員5.0m	
H.14	社会福祉施設整備事業	高池保育所竣工	155,686	総面積(屋外も含む)2,928.33㎡ 建築面積:604.60㎡、述面積:549.37㎡	木造平屋2棟

年度	事業名	工事名	事業費(千円)	規模	備考
H.15		町道佐田下露線開通	1,136,800	延長2,356m、幅員5m、橋梁2m、延長86m	
H.15	社会福祉施設整備事業	三尾川へさ地保有所改築	67,483	敷地面積:1,150.00㎡、建物面積:203.98㎡ 屋外遊技場:99.00㎡	木造平屋建
H.16	公共施設等耐震化事業	庁舎耐震改修工事	29,710	鉄骨ブレース、RC壁補強、柱鋼板巻き	
H.16	消防防災設備整備補助事業 (過疎対策事業)	消防ポンプ自動車整備事業	13,755	CD-1:1台(高池分団配置)	
H.17	女性・若者等活動促進施設新築工事	若者等活動促進施設整備	121,801	建築面積:368.01㎡	鉄骨造平屋建
H.18	新山村振興等農林漁業特別対策事業	情報連絡施設整備工事	236,525	親局:1、屋外拡声子局:59、戸別受信子局:1,621 中継局:1、気象観測局:2 等	
H.18	過疎対策事業	高規格救急自動車整備事業	27,467	高規格救急自動車:1台、高度救命処置用資機 材:一式、古座消防署佐田分駐所配備	
H.19	町道下露小川1号線橋梁架替工事	瑞庄橋架替工事	71,265	鋼単純非合成H桁橋:橋長66m、幅員3m	
H.19	大規模改造事業耐震補強工事	高池小学校校舎耐震改修工事	29,672	鉄骨ブレース補強、耐震スリット設置	
H.19	大規模改造事業耐震補強事業	明神小学校校舎耐震改修工事	27,082	鉄骨ブレース、RC壁補強、柱鉄板巻き	
H.19	大規模改造事業耐震補強事業	古座中学校校舎耐震改修工事	50,155	鉄骨ブレース、RC壁補強、柱鉄板巻き	
H.20	簡易給水設備整備事業	高瀬地区簡易給水設備工事	61,579		
H.20		潤野潜水橋橋梁架替工事	25,955	橋長:37.5m、幅員1.5m	
H.21	学校施設整備事業	三尾川小学校屋内運動場及び 体育館倉庫改築工事	86,055	敷地面積:324.00㎡	木造平屋建
H.21	火葬場整備事業	火葬場整備工事	249,096	総面積(野外も含):3,734.8㎡、建築面積:409.1㎡	鉄骨造平屋建
H.21	大規模改造事業耐震補強事業	町民体育館耐震改修工事	22,095	鉄骨ブレース、RC壁補強、柱鉄板巻き	
H.22	林道整備事業	林道松根小森川線改良・舗装工事	29,999	改良工事:258.5m、舗装工事:1,051.6m	
H.22	小川総合センター建設事業	小川総合センター建設工事	96,940	建築面積:298.14㎡	鉄骨一部木造平屋建
H.23	携帯電話等エリア整備事業	携帯電話等エリア整備事業	97,944	事業量基地局:4局	

年度	事業名	工事名	事業費(千円)	規模	備考
H.25		虫喰岩物産販売所新設工事	20,249	延床面積:57㎡	木造
H.25		虫喰岩公衆トイレ新設工事	24,749	延床面積:39㎡	
H.24 ~26	公営住宅地造成事業 公営住宅整備事業	公営住宅建設工事	490,541	敷地面積:2,540㎡、延床面積:1594.06㎡ 駐車場36台分	木造 川口団地
		宅地造成工事	53,485		
H.26	保健福祉センター(仮称)整備事業	保健福祉センター建設工事	489,692	敷地面積:2,892㎡、延床面積:1,182.79㎡	木造2階建
H.26	鳥獣食肉処理加工施設整備事業	鳥獣食肉処理加工施設新設工事	55,192	延床面積:125.08㎡	
		鳥獣食肉処理加工施設周辺整備工事	20,067		
H.27	簡易水道等施設整備事業	川口簡易水道整備工事	301,320	1日最大給水量:61.0㎡、配水池容量:90㎡ 計画給水人口:174人 (H27年計画時数 値)	
H.27	避難施設(旧愛宕寮)改修工事	避難施設(旧愛宕寮)改修工事	98,963	延床面積:678㎡	
H.27		直見公衆トイレ新築工事	16,259	延床面積:16㎡	
H.28	七川総合センター(仮称)建設 (建築)工事	七川総合センター新設工事	168,924	延床面積:349.65㎡	
H.29		三尾川公衆トイレ敷地造成工事	17,052	敷地面積:604㎡	
H.29		松の前集会所新築工事	35,460	延床面積:106.61㎡	
H.29	古座川にぎわい複合施設整備事業	中央公民館改修工事	118,671	敷地面積:806.31㎡、延床面積1,305.59㎡ エレベーター:1か所	

町有施設

● 公共施設一覧表

W = 木造、S = 鉄骨、P = プレハブ、RC = 鉄筋コンクリート、PC=プレキャストコンクリート

項目	施設区分	箇所数	名 称	所在地	完成年月日	施設規模
行政	役場	1	古座川町役場	高池 673-2	S. 42年 8月	RC-3F 1,345㎡
		1	古座川町保健福祉センター	川口254-1	H. 27年 3月	W-2F 2892㎡
	役場出張所	3	小川出張所	小川 774-1	H. 22年 8月	S-1F 25㎡
			三尾川出張所	三尾川 943	S. 60年 1月	S-1F 35㎡
			七川出張所	佐田 627	H. 12年 1月	S-2F 283㎡
医療	診 療 所	5	明神診療所	川口254-1	H. 27年 3月	W-1F 1454.48㎡
			七川診療所	下露 376	S. 56年 3月	RC-1F 307㎡
			三尾川へき地診療所	三尾川 944	S. 57年 3月	RC-1F 224㎡
			小川へき地診療所	小川 774-1	H. 22年 8月	S-1F 86㎡
			田川へき地診療所	田川 413	H. 6年 1月	W-1F 47㎡
生活	廃 棄 物	3	ペットボトル分別作業場	池野山 22-1	H. 10年11月	W-1F 59.1㎡
	住 宅	14	愛宕山団地	高池 729-11	H. 52年 7月	2種2戸
			氷山団地	高池 885	S. 55年 4月 S. 56年 2月	2種18戸(PC造)
			宮の上団地	高池 408-1	S. 58年 3月	1種4戸・2種9戸
			明神団地	明神 100	S. 61年 3月	1種6戸・2種6戸
			川口団地	川口254-1	H. 27年 3月	10戸・8戸
			単独住宅	高池 836-1	S. 43年度	1戸
				明神 196	S. 60年度	1戸
				高池729	S. 51年度	2戸
				明神420	-	1戸
			定住促進住宅	高池 729	S. 50年度	2戸
				高池 729-11	S. 51年度	1戸
				佐田 646-4	S. 57年度	1戸
				明神 35-17	H. 13年度	2戸
			緑の雇用担い手住宅	洞尾207	H. 15年度	5戸
	集会施設	7	明神生活改善センター	明神 403	S. 61年 3月	S-2F 213㎡
			小川総合センター	小川 774-1	H. 22年 8月	S-1F 161㎡
			三尾川生活改善センター	三尾川 943	S. 60年 1月	S-1F 192㎡
			西川生活改善センター	西川 621-2	S. 50年 4月	W-1F 155㎡
			複合センター	高池 324	S. 54年 3月	S-2F 312㎡
七川総合集会所			佐田 627	H. 12年 3月	S-1F 47㎡	
七川総合センター ふるさと			下露 351-2	H. 29年 2月	W-1F 349㎡	

W = 木造、S = 鉄骨、P = プレハブ、RC = 鉄筋コンクリート、PC=プレキャストコンクリート

項目	施設区分	箇所数	名 称	所在地	完成年月日	施設規模
生活	集 会 所	24	松根集会所	松根 545	S. 55年12月	S-1F 69㎡
			松の前集会所	大川 476-12	H. 30年 1月	W-1F 86㎡
			田野々集会所	蔵土 38	S. 56年 2月	W-1F 31㎡
			西赤木集会所	西赤木 93	S. 56年 2月	W-1F 19㎡
			中崎集会所	中崎 242-2	S. 55年12月	S-1F 61㎡
			相瀬集会所	相瀬 227	S. 57年 1月	S-1F 49㎡
			山手集会所	山手 315	S. 56年12月	S-1F 54㎡
			鶴川集会所	鶴川 106-2	S. 57年12月	W-1F 52㎡
			高瀬集会所	高瀬 198	S. 58年11月	W-1F 48㎡
			池野山集会所	池野瀬 355-2	S. 59年12月	W-1F 131㎡
			下地集会所	三尾川 306	S. 60年11月	W-1F 88㎡
			月野瀬集会所	月野瀬 520	S. 61年12月	W-1F 85㎡
			上部集会所	高池 666	H. 6年 3月	W-1F 170㎡
			直見集会所	直見 487	H. 6年 2月	W-1F 91㎡
			田川集会所	田川 413	H. 6年 1月	W-1F 47㎡
			立合集会所	立合 127	H. 7年 2月	W-1F 50㎡
			宇津木集会所	宇津木 43	H. 8年 2月	W-1F 73㎡
			一雨集会所	一雨 187	H. 9年 3月	W-1F 84㎡
			長集会所	小川 715	H. 9年 3月	W-1F 62㎡
			大柳集会所	大柳 383	H. 16年 3月	W-1F 50㎡
川口集会所	川口 222-1	H. 21年 3月	W-1F 66㎡			
潤野集会所	潤野 549	H. 22年 3月	W-1F 67㎡			
椎平集会所	小川 152-1	H. 24年 3月	W-1F 74㎡			
添野川集会所	添野川818	H. 26年 3月	W-1F 140㎡			
社会 福祉	高齢者生活 福祉センター	1	ささゆり	下露 598	H. 10年 8月	RC-1F 1,028.81㎡
	児童施設	1	児童館	高池 777	S. 59年 3月	RC-1F 212.81㎡
	保 育 所	2	高池保育所	池野山 120-2	H. 14年 3月	W-1F 499.78㎡
			三尾川へき地保育所	三尾川 945	H. 15年 3月	W-1F 203.98㎡
産業	作 業 所	2	大型作業場	池野山 22-1	S. 63年 8月	S-1F 820㎡
			女性・若者等活動推進施設	平井 469	H. 17年 3月	S-1F 368㎡

W = 木造、S = 鉄骨、P = プレハブ、RC = 鉄筋コンクリート、PC=プレキャストコンクリート

項目	施設区分	箇所数	名 称	所在地	完成年月日	施設規模
産業	宿泊施設	1	体験学習館(本館)	月野瀬 881-1	H. 8年 3月	S-2F 1,401㎡
			交流促進センター(温泉館)			S-1F 377㎡
			体験実習館(いろり館)	月野瀬 809		W-1F 172㎡
	産業施設	1	鳥獣食肉処理加工施設	月野瀬 851	H.27年 3月	RC-1F 125.08㎡
	観光施設	4	一枚岩観光物産センター	相瀬 290-2	H. 3年 3月	W.RC-2F 397㎡
			美女湯温泉	長追 257	S. 55年 1月	W-1F 172㎡
			滝の掬物産販売所	小川 774	H. 24年 8月	W-1F 72㎡
			虫喰岩物産販売所	池野山705-1	H.26年 3月	W-1F 57㎡
	公園	5	一枚岩自然公園	相瀬 290-2	H. 4年 3月	公衆便所・キャンプ場
			蔵土多目的広場	蔵土 62	H. 5年 3月	公衆便所
			月野瀬河川敷公園	月野瀬	S. 60年 1月	公衆便所
			ぼたん岩緑地公園	月野瀬	H. 1年 3月	
			おおじやの森	佐田	H. 22年 3月	公衆便所
	教育	小学校	3	高池小学校	高池 746	S. 55年 3月
明神小学校				一雨 41	S. 54年 3月	RC-2F 929㎡
三尾川小学校				三尾川 935	S. 53年 3月	RC-2F 929㎡
中学校		2	明神中学校	一雨 16	S. 63年 2月	RC-3F 1,387㎡
			古座中学校	高池 139	S. 56年 8月	RC-4F 2,249㎡
学校屋内運動場		3	明神中学校屋内運動場	一雨 16	S. 63年 2月	RC-1F 677㎡
			古座中学校屋内運動場	高池 139	H. 4年 3月	RC-1F 1,077㎡
			三尾川小学校屋内運動場	三尾川 935	H. 20年11月	W-1F 324㎡
文教・スポーツ		5	中央公民館	高池 777	S. 59年 3月	RC-2F 1,093㎡
			町民体育館	高池 770	S. 51年 4月	RC-2F 1,316㎡
			若者広場球技場	高瀬 249-1	S. 49年 4月	野球場1面 11,019㎡
			高瀬テニスコート	高瀬 249-1	H. 6年 5月	2面 1,600㎡
			ぼたん荘ゲートボール場	月野瀬	H. 8年 3月	2面

●町営住宅

建設年度	種類	規模・構造別	位置・団地名	戸数
昭和54年度	第2種	簡易耐火構造2階建(63.14㎡)	古座川町高池885番地 氷山団地	12
昭和55年度	第2種	簡易耐火構造2階建(63.14㎡)	古座川町高池885番地 氷山団地	6
昭和57年度	第2種	木造2階建(60.749㎡)	古座川町高池408番地1 宮ノ上団地	9
昭和57年度	第1種	木造2階建(63.762㎡)	古座川町高池408番地1 宮ノ上団地	4
昭和60年度	第2種	木造2階建(63.217㎡)	古座川町明神100番地 明神団地	6
昭和60年度	第1種	木造2階建(66.529㎡)	古座川町明神100番地 明神団地	6
平成26年度	-	木造2階建(81.1㎡)	古座川町川口254番地1 川口団地	8
平成26年度	-	木造2階建(54.7㎡)	古座川町川口254番地1 川口団地	10
合 計				61

資料:住宅管理台帳(総務課)

●単独住宅

建設年度	規模・構造別	位置	戸数
昭和43年度	ブロック造平屋建(74.11㎡)	古座川町高池836の1番地	1
昭和51年度	木造平屋建(52.88㎡)	古座川町高池729番地	2
昭和60年度	木造平屋建(68.00㎡)	古座川町明神196番地	1
-	木造平屋建(55.96㎡)	古座川町明神420番地	1
合 計			5

資料:単独住宅条例(総務課)

●定住促進住宅

建設年度	規模・構造別	位置	戸数
昭和50年度	木造平屋建(53.2㎡)	古座川町高池729番地	2
昭和51年度	木造平屋建(52.88㎡)	古座川町高池729番地11	1
昭和57年度	木造平屋建(71.82㎡)	古座川町佐田646番地4	1
平成13年度	木造平屋建(66.24㎡)	古座川町明神35番地17	1
平成13年度	木造平屋建(66.04㎡)	古座川町明神35番地17	1
合 計			6

資料:古座川町定住促進住宅設置及び管理に関する条例(地域振興課)

●定住促進住宅

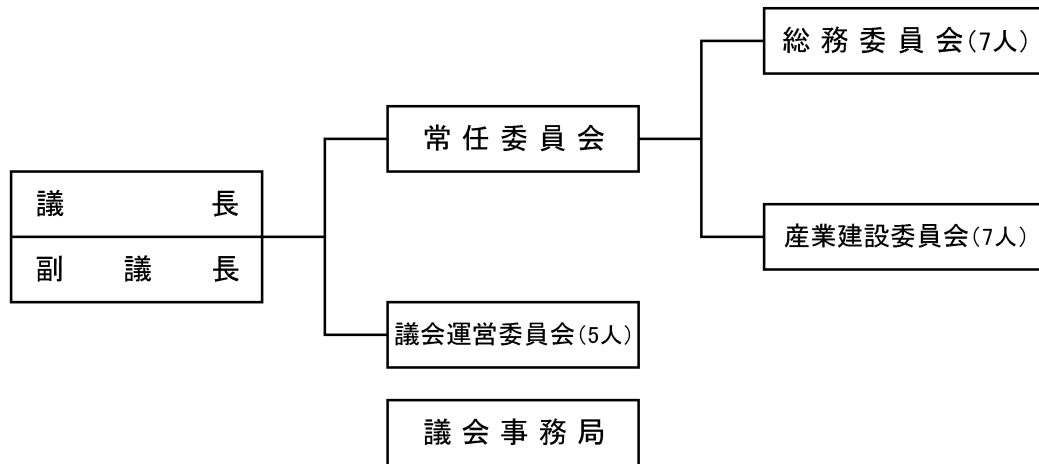
建設年度	規模・構造別	位置	戸数
平成15年度	木造平屋建(57.29㎡)	古座川町洞尾207番地	5

資料:緑の雇用担い手住宅管理条例(地域振興課)

議 会

議会組織

●議会構成



●歴代議長

氏 名	就任年月日	退任年月日	氏 名	就任年月日	退任年月日
山地 秋太郎	S. 31. 4.28	S. 39. 6.29	山口 晃	H. 10. 6.26	H. 12. 3. 8
松尾 鳳三代	S. 39. 6.30	S. 46. 9.23	三宅 安美	H. 12. 3. 8	H. 12. 6.29
南 重 夫	S. 46. 9.23	S. 53. 6.29	室 希 夫	H. 12. 7. 5	H. 14. 6.26
坪野 確 二	S. 53. 6.30	S. 55. 5.24	山地理 平	H. 14. 6.26	H. 18. 6.21
和泉 耕 岳	S. 55. 6.30	S. 59. 6.29	新屋 常 夫	H. 18. 6.21	H. 22. 6.23
嶋原 進	S. 59. 7. 2	S. 63. 3.18	矢本 和 久	H. 22. 6.23	H. 26. 6.20
松島 正三郎	S. 63. 3.18	H. 4. 6.29	瀧口 定 延	H. 26. 6.20	H. 28. 6.29
芝 清 二	H. 4. 7. 3	H. 8. 6.29	大屋 一 成	H. 28. 7. 5	現在に至る
嶋原 進	H. 8. 7.10	H. 10. 6.26			

●歴代副議長

氏 名	就任年月日	退任年月日	氏 名	就任年月日	退任年月日
和田 弘 一	S. 31. 4.28	S. 31. 6.30	芝 清 二	H. 1. 3.10	H. 4. 6.29
羽山 省 三	S. 31. 7. 4	S. 35. 6.29	山地理 平	H. 4. 7.13	H. 8. 6.29
松尾 鳳三代	S. 35. 7. 1	S. 39. 6.29	山口 晃	H. 8. 7.10	H. 10. 6.26
山地 秋太郎	S. 39. 6.30	S. 43. 6.29	三宅 安美	H. 10. 6.26	H. 12. 3. 8
和泉 耕 岳	S. 43. 7. 1	S. 46. 9.23	坂 己 揮 哉	H. 12. 3. 8	H. 12. 6.29
岡本 重 治	S. 46. 9.24	S. 47. 6.29	新屋 常 夫	H. 12. 7. 5	H. 14. 6.26
笹 半 典	S. 47. 6.30	S. 49. 6.29	新谷 稜 助	H. 14. 6.26	H. 16. 6.29
岩崎 正 雄	S. 49. 6.30	S. 51. 6.29	廣畑 幹 朗	H. 16. 7. 2	H. 20. 6.29
津本 義 継	S. 51. 6.30	S. 53. 6.29	瀧口 定 延	H. 20. 7. 2	H. 22. 6.23
下田 嘉四郎	S. 53. 6.30	S. 55. 6.29	大屋 一 成	H. 22. 6.23	H. 24. 6.29
南 健 助	S. 55. 6.30	S. 59. 6.29	瀧口 定 延	H. 24. 7. 4	H. 26. 6.20
宮本 勘 治	S. 59. 7. 2	S. 61. 6.26	大屋 一 成	H. 26. 6.20	H. 28. 6.29
松島 正三郎	S. 61. 6.26	S. 63. 3.18	坂本 卓 巳	H. 28. 7. 5	H. 30. 6.21
宮本 勘 治	S. 63. 3.18	S. 63. 6.29	佃 奈 津 代	H. 30. 6. 21	現在に至る
東 嘉 十 郎	S. 63. 7. 5	H. 1. 3. 1			

●歴代議会議員名簿

古座川町初代議会議員名簿 67名(合併当時) 任期 S. 31. 3.31 ~ S. 31. 6.29

高 池

大野 虎太郎	中根 信義	瀧本 勇	木下 勵	山地 秋太郎	仲 勝	山本 卓一
松島 正三郎	稲垣 寅次郎	梶 友次	松浦 豊壽	和田 寛	洞 慶三	辻 清次郎
山本文一	中平 卓示					

明 神

飯森 光三	神野 歌蔵	前田 喜作	和田 虎一	加見 安太郎	佐々木 輝二	田端 俊治
杉本 喜多	和田 弘一	見瀬 弘太郎	神野 優	新谷 齊助		

小 川

瀧口 竹二郎	谷口 澄雄	廣瀬 甚太郎	宇下 倬次	下地 肅太郎	上地 堅兒	垣平 源一
下地 辰男	向野 久万治	橋本 春兒	浦 桃一			

三尾川

坂本 徹	上田 輝一	西前一郎	山本 楠雄	宮本 初蔵	渡瀬 福次郎	武田 友市
土井 英次	松村 邨松	中田 栄一	大藤 宗太郎	日下 諄		

七 川

谷口 修一	田口 精一	前田 千代次	纈纈 倬巳	向井 義男	羽山 省三	向井 弘一
岡田 文蔵	仲 良三	新谷 十郎	曾野 正典	新田 太一郎	松尾 鳳三代	羽山 信夫
南 重夫	栗原 福次郎					

S. 31. 6.29 選挙 任期 S. 31. 6.30 ~ S.35. 6.29 定数 26名

和泉 耕岳	池 繁男	奥 以喜	垣平 源一	口廣 富太郎	下地 肅太郎	曾野 正典
滝本 勇	谷口 修一	土井 英次	中田 栄一	仲 良三	夏目 梅一	新田 太一郎
羽山 省三	羽山 信夫	引地 重一	廣瀬 甚太郎	洞 慶三	松尾 鳳三代	前田 千代次
向野 久万治	山地 秋太郎	山本 楠雄	和田 寛	和田 弘一		

S. 35. 5.31 選挙 任期 S. 35. 6.30 ~ S.39. 6.29 定数 22名

和泉 耕岳	垣平 源一	日下 秀雄	纈纈 倬巳	下地 肅太郎	角矢 今雄	谷口 修一
筒竹 健一	土井 英次	夏目 梅一	仲 良三	羽山 信夫	東畑 武次	廣瀬 甚太郎
松尾 鳳三代	前田 喜作	宮本 芳男	南 重夫	山崎 常勝	山地 秋太郎	山本 卓一
山本 楠雄						

S. 39. 6. 5 選挙 任期 S. 39. 6.30 ~ S.43. 6.29 定数 20名

和泉 耕岳	岩崎 正雄	池 繁男	神竹 政次	垣内 永輝	坂本 健蔵	田端 俊治
坪野 確二	津本 義継	中地 憲一	仲 良三	夏目 梅一	東 立男	松尾 鳳三代
松尾 音次郎	前田 喜作	南 重夫	山崎 常勝	山地 秋太郎	屋戸 昌夫	

S. 43. 5.30 選挙 任期 S. 43. 6.30 ~ S.47. 6.29 定数 20名

和泉 耕岳	岩崎 正雄	大野 繁樹	岡本 重治	垣内 永輝	日下 國一郎	坂本 健蔵
笹 半典	嶋原 進	坪野 確二	津本 義継	中地 憲一	夏目 梅一	東 立男
洞 儀三	洞地 啓吾	松尾 鳳三代	南 重夫	南 健助	宮本 勘治	

S. 47. 5.30 選挙 任期 S. 47. 6.30 ~ S. 51. 6.29 定数 18名

岩崎 正雄	大野 繁樹	垣内 永輝	垣 甫	日下 國一郎	笹 半典	嶋原 進
下田 嘉四郎	瀬上 貫一	津本 義継	坪野 確二	廣瀬 征彦	前田 喜作	松尾 鳳三代
南 重夫	南 健助	宮本 勘治	山口 文太郎			

S. 51. 5.30 選挙 任期 S. 51. 6.30 ~ S. 55. 6.29 定数 18名

畦智好一	和泉耕岳	岡本重治	垣甫	日下國一郎	栗林正二	笹半典
嶋原進	下田嘉四郎	坪野確二	津本義継	西善一	東昭夫	広瀬征彦
松島正三郎	南重夫	南健助	宮本勘治			

S. 55. 5.30 選挙 任期 S. 55. 6.30 ~ S. 59. 6.29 定数 18名

畦智好一	和泉耕岳	岩崎正雄	岡本重治	日下諄	坂良登	笹半典
嶋原進	下田嘉四郎	庄司寿次	西善一	前田卓治	松島正三郎	南健助
三宅安美	宮野佐代次	宮本勘治	山本五郎			

S. 59. 6. 3 選挙 任期 S. 59. 6.30 ~ S. 63. 6.29 定数 16名

岩崎正雄	小山正夫	坂本健蔵	笹半典	芝清二	嶋原進	庄司寿次
西善一	東嘉十郎	前田卓治	松島正三郎	南健助	宮野佐代次	宮本勘治
山地理平	山本五郎					

S. 63. 6.12 選挙 任期 S. 63. 6.30 ~ H. 4. 6.29 定数 14名

東嘉十郎	日下博規	坂巳揮哉	芝清二	嶋原進	佃奈津代	仲千歳
松島正三郎	三宅安美	室希夫	森山富士男	山口晃	山地理平	山本五郎

H. 4. 6.16 選挙(無投票) 任期 H. 4. 6.30 ~ H. 8. 6.29 定数 14名

木下勵	日下博規	坂巳揮哉	芝清二	嶋原進	佃奈津代	仲千歳
前田卓治	的場透	三宅安美	室希夫	山口晃	山地理平	山本五郎

H. 8. 6. 7 選挙 任期 H. 8. 6.30 ~ H. 12. 6.29 定数 14名

木下勵	日下博規	坂巳揮哉	嶋原進	新谷稜助	新屋常夫	仲千歳
的場透	三宅安美	室希夫	山口晃	山口晴市	山地理平	山本五郎

H. 12. 6.18 選挙 任期 H. 12. 6.30 ~ H. 16. 6.29 定数 14名

日下博規	新谷淳之介	新谷稜助	新屋常夫	佃奈津代	寺岡諒	仲千歳
廣畑幹朗	丸山芳一	宮本進	室希夫	山口晃	山地理平	山本五郎

H. 16. 6.13 選挙 任期 H. 16. 6.30 ~ H. 20. 6.29 定数 11名

奥根公平	日下博規	新谷稜助	新屋常夫	瀧口定延	谷久司	佃奈津代
廣畑幹朗	山口晃	山地理平	矢本和久			

H. 16.11.14 選挙 任期 H. 16.11.14 ~ H. 20. 6.29 補欠選挙 1名

宮本進

H. 20. 6.15 選挙 任期 H. 20. 6.30 ~ H. 24. 6.29 定数 10名

大屋一成	日下博規	新谷稜助	新屋常夫	瀧口定延	谷久司	佃奈津代
廣畑幹朗	山地理平	矢本和久				

H. 24. 6. 3 選挙 任期 H. 24. 6.30 ~ H. 28. 6.29 定数 10名

上地薫	大屋一成	尾崎やよい	日下博規	坂本卓巳	新屋常夫	瀧口定延
谷久司	宮本進	矢本和久				

H. 28. 6. 3 選挙 任期 H. 28. 6.30 ~ H. 32. 6.29 定数 10名

洞佳和	佃奈津代	谷久司	大屋一成	矢本和久	坂本卓巳	中田善和
瀧口定延	橋本尚視	淡佐口幸男				

資料: 町資料(議会事務局)

●議会の開催状況

単位:日/件

区分 年次	会議別				定例会(臨時会)の概要														
	定例会		臨時会		町長提出					議員提出					議決態様別				
	本会議の 日数	会期の延 べ日数	本会議の 日数	会期の延 べ日数	条 例	予 算	専 決 処 分	そ の 他	計	条 例	意 見 書	決 議	原 案 可 決	修 正 可 決	原 案 可 決	修 正 可 決	否 決	そ の 他	計
平成25	13	48	4	4	20	48	6	7	81	-	-	-	0	-	81	-	-	-	81
26	12	50	6	6	26	47	7	6	86	-	3	-	3	-	89	-	-	-	89
27	11	43	1	1	41	47	6	2	96	2	-	-	1	-	97	-	-	1	98
28	11	45	3	3	26	41	4	2	73	-	2	-	1	-	74	-	-	1	75
29	13	46	1	1	21	40	5	8	74	2	2	-	4	-	78	-	-	-	78

資料:町村議会実態調査票

●議会の宣言

宣 言 名	宣 言 年 月 日
シートベルト・ヘルメット装着実行の町	昭和 60年 6月 25日
非 核 ・ 自 治 体 宣 言	昭和 63年 9月 26日

選 挙

●投票区別有権者数

平成 30年 12月 1日 現在

投票区	有権者数			投 票 区 域
	男	女	計	
1	335	391	726	高池・宇津木
2	128	160	288	池野山・楠
3	42	53	95	月野瀬
4	17	20	37	中崎
5	204	258	462	高瀬・川口・直見・明神・潤野・一雨・大柳・鶴川
6	30	34	64	立合・立合川・相瀬・峯
7	21	16	37	山手
8	43	45	88	小川・宇筒井・大桑・西赤木・田川・小森川
9	91	106	197	洞尾・下蔵土・田野々・三尾川・南平・端郷
10	18	18	36	松の前・真砂
11	11	14	25	長追
12	11	21	32	佐田
13	45	42	87	添野川
14	44	58	102	平井
15	31	32	63	下露
16	41	58	99	西川・成川
17	13	25	38	松根
計	1,125	1,351	2,476	

資料：町資料（総務課）

●選挙別投票状況

単位：人

選挙の種別	投票日	当日有権者数			投票者数			投票率 (%)
		男	女	計	男	女	計	
和歌山県知事選挙	平成30年11月25日	1,118	1,341	2,459	747	936	1,683	68.44%
衆議院議員総選挙	平成29年10月22日	1,138	1,379	2,517	834	1,013	1,847	73.38%
参議院議員通常選挙	平成28年7月10日	1,173	1,424	2,597	870	1,058	1,928	74.24%
古座川町議会議員選挙	平成28年6月5日	1,143	1,396	2,539	1,012	1,223	2,235	88.03%
古座川町長選挙	平成28年6月5日	1,143	1,396	2,539	1,012	1,224	2,236	88.07%
和歌山県議会議員一般選挙	平成27年4月12日	1,164	1,429	2,593	844	1,019	1,863	71.85%

資料：町資料（総務課）

財政

●会計別決算状況(歳出)

単位:千円

区分		年度					
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
一般会計		3,381,455	3,902,250	3,967,024	3,344,161	3,199,480	2,992,357
特別会計	国民健康保険	482,672	479,836	455,569	541,390	504,806	475,825
	七川診療所	85,597	81,238	75,896	65,162	81,599	63,077
	明神診療所	57,375	49,570	62,242	68,686	66,703	68,882
	へき地診療所	37,439	33,990	33,209	17,590	29,690	17,958
	簡易水道事業	46,511	44,215	337,820	42,927	56,589	274,862
	介護保険	473,458	481,359	476,012	472,659	495,134	500,824
	後期高齢者医療	110,938	105,906	107,654	110,853	111,124	111,284
	小計	1,293,990	1,276,114	1,548,402	1,319,267	1,345,645	1,512,712
総計		4,675,445	5,178,364	5,515,426	4,663,428	4,545,125	4,505,069

資料:町資料(歳入歳出決算書)

●町財政の状況

単位:千円

区分		年度											
		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
歳入総額		4,282,807	100%	4,594,698	100%	4,912,705	100%	3,976,784	100%	3,738,892	100%	3,400,325	100%
一般財源		2,250,727	52.6	2,242,745	48.8	2,162,094	44.0	2,238,632	56.3	2,198,766	58.8	2,139,843	62.8
地方税		191,368	4.5	196,667	4.3	199,878	4.1	193,484	4.9	198,547	5.3	195,851	5.8
地方交付税		1,982,119	41.0	1,971,020	42.9	1,888,756	38.5	1,945,645	48.9	1,911,883	51.1	1,849,503	54.4
その他		77,240	7.1	75,058	1.6	73,460	1.4	99,503	2.5	88,336	2.4	94,489	2.6
国・県支出金		615,848	14.4	845,198	18.4	773,773	15.7	421,087	10.6	464,249	12.4	404,488	11.9
地方債		228,458	5.3	430,974	9.4	525,626	10.7	229,456	5.8	245,994	6.6	177,072	5.2
その他		1,187,774	27.7	1,075,781	23.4	1,450,582	29.6	1,087,609	27.3	829,883	22.2	678,922	20.1
歳出総額		3,418,895	100%	3,936,239	100%	4,000,371	100%	3,364,509	100%	3,216,444	100%	3,012,486	100%
義務的経費		1,016,119	29.7	980,087	25.0	1,011,723	25.3	989,980	29.4	1,036,457	32.2	1,000,091	33.2
人件費		446,956	13.1	435,980	11.1	450,366	11.3	461,374	13.7	459,044	14.3	467,745	15.5
扶助費		165,014	4.8	159,678	4.1	183,212	4.6	168,832	5.0	209,743	6.5	170,779	5.7
公債費		404,149	11.8	384,429	9.8	378,145	9.4	359,774	10.7	367,670	11.4	361,567	12
投資的経費		726,196	21.2	915,729	23.3	1,676,048	41.9	647,515	19.2	478,247	14.9	510,140	16.9
物件費		479,899	14.0	473,474	12.0	539,561	13.5	611,119	18.2	570,787	17.7	518,183	17.2
その他		1,196,681	35.1	1,566,949	39.7	773,039	19.3	1,115,895	33.2	1,130,953	35.2	984,072	32.7
歳入歳出差引		863,912		658,459		911,704		612,275		522,448		387,839	
経常収支比率		76.9		75.5		83.4		81.6		81.9		87.9	
財政力指数		0.124		0.120		0.120		0.120		0.120		0.120	
実質公債費比率		8.0		7.2		6.5		6.0		5.5		5.5	
地方債現在高		3,217,147		3,306,590		3,492,831		3,397,308		3,306,233		3,145,222	

資料:財政状況調査

●町税収入状況

単位：千円

年度 区分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
町 民 税	70,173	72,537	75,981	75,215	79,213	75,877
固定資産税	105,562	107,933	107,903	103,148	102,804	103,684
軽自動車税	8,780	9,013	9,002	8,754	10,543	10,722
町たばこ税	6,234	6,559	6,345	5,816	5,451	5,040
入 湯 税	619	625	648	549	536	529
合 計	191,368	196,667	199,878	193,483	198,547	195,852
歳入総額	4,238,041	4,554,844	4,875,511	3,956,273	3,721,660	3,380,000
町税比率	4.5%	4.3%	4.1%	4.9%	5.3%	5.8%

資料：歳入歳出決算書

●公有財産の状況

単位：㎡

区 分	土 地	建 物				
		計	木 造	非木造		
行政財産	庁舎	本 庁	2,259.83	1,357.60	-	1,357.60
		出 張 所	2,401.68	92.46	72.98	19.48
		保健福祉センター	-	817.38	817.38	-
	公共用財産	小 学 校	20,885.26	4,537.98	956.72	3,581.26
		中 学 校	22,543.38	5,649.23	90.97	5,558.26
		警察官駐在所	1,130.01	142.00	142.00	-
		社会福祉施設	6,585.91	3,763.82	1,045.82	2,718.00
		町 営 住 宅	17,154.13	4,902.48	3,694.66	1,207.82
		医 師 住 宅	198.26	244.34	-	244.34
		公 民 館	-	19.00	19.00	-
		町 民 会 館	914.39	1,305.59	-	1,305.59
		その他の施設	191,717.68	7,365.32	2,137.92	5,227.40
	その他	警察消防施設	2,645.17	467.44	184.37	283.07
		医 療 施 設	931.34	1,133.57	538.48	595.09
	小 計	269,367.04	31,798.21	9,700.30	22,097.91	
普通財産	山 林	5,849,384.00	-	-	-	
	宅 地	2,681.36	-	-	-	
	そ の 他	120,052.37	4,184.01	2,464.37	1,719.64	
	小 計	5,972,117.73	4,184.01	2,464.37	1,719.64	
合 計	6,241,484.77	35,982.22	12,164.67	23,817.55		

資料：歳入歳出決算書

●基金の状況

単位:千円

会計区分	金額	設置年月日	備考
財政調整基金	1,249,957	昭和 39年 3月 19日	
小・中学校教育振興基金	0	昭和 56年 12月 23日	
町債管理基金	316,515	昭和 63年 3月 30日	
国民健康保険基金	40,000	昭和 63年 12月 26日	
廃棄物処理施設基金	170,958	平成 18年 12月 19日	
福祉基金	192,560	平成 2年 3月 9日	
町営住宅基金	26,877	平成 21年 6月 11日	
ふるさと・水と土安全基金	10,000	平成 5年 12月 17日	
ふるさとづくり基金	9,257	平成 20年 4月 1日	
教育奨学金貸与基金	82,755	昭和 56年 12月 23日	定額運用基金
土地開発基金	51,199	平成 3年 9月 20日	定額運用基金
介護給付費準備基金	31,957	平成 12年 3月 10日	
防災対策基金	659,247	平成 25年 3月 5日	
公共施設整備基金	350,752	平成 26年 3月 6日	
教育振興基金	100,050	平成 28年 3月 4日	
計	3,292,084		

資料:歳入歳出決算書

●特別会計事業の状況

単位:千円

事業名	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	実質 収支額	一般会 計から の繰 入金	実質 収支額	一般会 計から の繰 入金	実質 収支額	一般会 計から の繰 入金	実質 収支額	一般会 計から の繰 入金	実質 収支額	一般会 計から の繰 入金
国民健康保険	10,369	54,211	12,367	52,985	19,871	52,947	30,918	54,775	55,459	64,336
七川診療所	447	13,342	2,155	10,242	1,525	1,000	218	23,400	278	7,300
明神診療所	2,598	14,058	616	28,000	79	12,600	177	15,300	123	17,000
へき地診療所	5,653	0	3,218	0	161	1,000	267	15,700	195	3,200
簡易水道事業	5,687	24,936	11,501	35,320	4,248	15,021	2,984	18,896	5,320	23,215
介護保険	967	84,374	8,877	87,654	6,976	85,430	9,213	86,662	13,072	87,132
後期高齢者医療	578	72,784	501	77,676	377	9,100	469	80,481	362	78,169

資料:歳入歳出決算書

福祉

●介護保険要介護認定者数・率(第1号被保険者)

単位:上段 人, 下段%

区分 年度	被保険者数	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
25年度	1,467	48	38	53	49	46	43	25
		3.3	2.6	3.6	3.3	3.1	2.9	1.7
26年度	1,476	57	39	57	53	42	39	26
		3.9	2.6	3.9	3.6	2.8	2.6	1.8
27年度	1,474	61	35	61	51	60	32	32
		4.1	2.4	4.1	3.5	4.1	2.2	2.2
28年度	1,453	65	30	62	53	47	41	27
		4.5	2.1	4.3	3.6	3.2	2.8	1.9
29年度	1,439	36	31	64	37	46	49	29
		2.5	2.2	4.4	2.6	3.2	3.4	2.0

資料:介護保険事業状況報告

●介護保険給付状況(上段:件数、下段:支給額)

単位:件, 円

区分 年度	居宅サービス	地域密着型サービス	施設サービス
平成25年度	6,622	85	751
	199,370,834	19,273,374	186,441,870
平成26年度	6,313	81	743
	189,632,485	18,742,392	185,240,247
平成27年度	6,735	59	724
	199,751,694	13,326,593	176,611,071
平成28年度	6,547	326	805
	187,963,780	30,801,079	195,064,237
平成29年度	5,740	364	801
	175,271,821	38,733,262	197,273,478

資料:介護保険事業状況報告

●国民年金拠出金年金加入状況

単位:人

年度	被保険者数	1号被保険者	3号被保険者	免除者数	法定免除者	申請免除者
平成25	462	366	96	105	24	81
平成26	412	320	92	100	24	76
平成27	403	314	89	99	24	75
平成28	386	305	81	111	24	87
平成29	365	284	81	102	24	78

資料:国民年金事業年報

●国民年金受給状況

単位：人，円

年次 種類		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
		受給権者数	年金額	受給権者数	年金額	受給権者数	年金額	受給権者数	年金額	受給権者数	年金額
国民年金	老齢基礎年金	1,442	967,886	1,434	965,008	1,427	973,024	1,404	961,591	1,408	957,147
	障害基礎年金	66	57,862	63	54,734	58	50,930	58	51,097	56	49,291
	遺族基礎年金	3	2,359	3	2,342	3	2,565	2	1,785	2	1,783
	合計	1,511	1,028,107	1,500	1,022,084	1,488	1,026,519	1,464	1,014,473	1,466	1,008,221

資料：国民年金事業年報

●国民健康保険会計決算額

単位：円

区分		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
歳入	国保税	59,317,396	60,057,499	65,287,591	72,185,510	72,174,308
	国庫支出金	136,037,084	114,277,801	113,106,126	102,344,092	77,814,911
	県支出金	30,466,605	28,482,383	43,911,881	40,727,875	20,571,521
	療養給付費交付金	31,509,000	23,213,000	26,927,562	19,043,117	13,277,000
	前期高齢者交付金	96,850,048	129,134,936	159,775,436	138,856,413	170,289,234
	共同事業交付金	61,823,536	39,218,298	85,329,739	87,556,860	79,815,358
	繰入金	54,210,617	52,984,735	52,946,624	54,775,392	64,336,192
	繰越金	9,354,866	10,369,020	12,366,740	19,870,992	30,917,947
	その他	635,990	197,811	332,833	364,200	2,088,523
	計	480,205,142	457,935,483	559,984,532	535,724,451	531,284,994
歳出	総務費	20,913,421	20,320,765	20,401,167	19,890,391	24,464,191
	保険給付費	309,634,671	275,852,450	311,102,009	283,775,543	254,166,669
	後期高齢者支援金等	57,348,138	55,103,491	55,347,023	51,279,268	47,877,441
	前期高齢者納付金等	55,815	41,702	36,273	36,133	182,583
	老人保健拠出金	3,094	2,888	2,888	2,269	1,444
	介護納付金	28,869,905	26,733,075	22,698,343	18,292,645	17,814,973
	共同事業拠出金	49,998,931	48,850,344	107,082,001	106,864,642	98,100,921
	保健事業費	3,942,972	5,356,873	4,611,937	3,786,848	4,827,685
	諸支出金	9,069,175	23,307,155	20,108,899	20,878,765	18,389,325
	予備費	0	0	0	0	0
	計	479,836,122	455,568,743	541,390,540	504,806,504	465,825,232

資料：国民健康保険事業状況報告書

●国民健康保険給付状況

単位：件、千円

区分		年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
国保一般	療養の給付	件数	11,551	11,996	11,572	11,619	11,439
		日数	19,898	19,651	19,677	18,753	18,039
		金額	335,428	313,094	339,925	319,218	292,032
国保退職	療養の給付	件数	1,376	920	785	535	327
		日数	2,170	1,486	1,232	685	368
		金額	32,270	24,244	26,163	15,553	10,740
国保一般	療養費	件数	256	297	335	269	237
		金額	1,883	1,678	2,601	1,765	1,389
国保退職	療養費	件数	49	36	33	20	2
		金額	301	236	211	96	6
国保一般	高額療養費	件数	424	398	453	391	381
		金額	36,660	26,561	33,510	34,032	28,034
国保退職	高額療養費	件数	28	25	27	21	10
		金額	2,085	1,558	3,677	1,792	1,482
出産育児給付		件数	3	2	2	3	2
		金額	1,260	840	840	1,280	840
葬祭給付		件数	3	9	8	13	5
		金額	60	180	160	260	100
給付額計			409,947	368,391	407,087	373,996	334,623

資料：国民健康保険事業状況報告書

国民健康保険制度

・国保一般

職場の健康保険(政府管掌健康保険、健康保険組合、共済組合等)に加入している人や、その扶養家族、生活保護を受けている人、75歳以上以外のすべての人が職業や年齢に関係なく加入します。

・国保退職

会社などを退職し、現在国保に加入していて、厚生年金や共済年金などを受けている人とその被扶養者は、65歳までの間「退職者医療制度」で医療を受けます(平成31年度で制度終了)。

後期高齢者医療制度

75歳(一定の障害のある人は65歳)以上の人は「後期高齢者医療制度」で医療を受けます。この制度の運営は、和歌山県内のすべての市町村が加入する「和歌山県後期高齢者医療広域連合」が行っています。

●健康事業

単位：人，%

区分 年度	基本健康診査		胃がん健診		子宮がん検診		乳がん検診		肺がん検診		大腸がん検診	
	受診人員	受診率	受診人員	受診率	受診人員	受診率	受診人員	受診率	受診人員	受診率	受診人員	受診率
平成25年度	260	29.1	231	13.6	146	13.4	191	18.3	427	25.2	444	26.2
平成26年度	298	33.5	249	14.7	154	14.1	182	17.4	463	27.3	466	27.5
平成27年度	295	35.5	241	14.2	166	15.2	206	19.8	450	26.5	458	27.0
平成28年度	266	33.8	240	14.2	168	15.4	224	21.5	428	25.3	429	25.3
平成29年度	265	35.0	189	12.3	161	16.2	175	18.3	421	26.7	406	25.7

資料：新宮保健所串本支所事業概要

●乳幼児健診

区分 年度	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	受診者	受診率	受診者	受診率	受診者	受診率	受診者	受診率	受診者	受診率
4ヶ月児健診	5	71.4	14	100.0	12	100.0	9	90.0	10	100.0
3歳児検診	14	100.0	11	84.6	13	81.3	9	100.0	11	100.0

資料：新宮保健所串本支所事業概要

●特定死因別死亡数

年次	原因	総数	結核	新生物	悪性	糖尿病	疾患	高血圧性	心疾患	脳血管疾患	及び解離	大動脈瘤	肺炎	慢性閉塞性肺疾患	肝疾患	腎不全	老衰	不慮の事故	自殺	その他
平成25	75	-	15	-	-	8	11	-	11	-	1	2	10	5	2	10				
平成26	74	-	13	-	1	14	10	-	11	-	-	3	9	-	1	12				
平成27	70	-	15	-	-	9	12	1	9	1	2	-	9	4	2	6				
平成28	85	-	24	1	-	13	9	2	8	-	-	2	4	2	1	19				

資料：新宮保健所串本支所事業概要

●廃棄物処理の状況

区分		年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
し 尿	処理計画人口(人)		3,171	3,095	2,987	2,948	2,869	
	処理人口(人)		3,149	3,074	2,967	2,929	2,851	
	年間総排出量(kl)		1,962	1,883	2,065	2,065	2,286	
	年間総収集処理(kl)		1,952	1,874	2,056	2,056	2,278	
	年間自家処理量(kl)		10	9	9	9	8	
	し尿		10	9	9	9	8	
	浄化槽汚泥		-	-	-	-	-	
し み	処理計画人口(人)		3,171	3,095	2,987	2,948	2,869	
	処理人口(人)		3,171	3,095	2,987	2,948	2,869	
	年間総排出量(t)		996	922	882	868	880	
	収集量(t)		714	708	689	694	680	
	直接搬入量(t)		267	201	181	159	185	
	処理区分	焼却処理(t)		580	572	586	573	588
	埋立処理(t)		0	0	0	0	0	
資源化等(t)		416	350	296	295	292		

資料：一般廃棄物処理事業実態調査

教 育

●小・中学校の現状

平成30年 5月 1日 現在

学校名		児童生徒数			学級数	教員数	屋内体育館	校舎面積	給食施設
		男	女	計					
小学校	高 池	38	33	71	7	16	0	1,768	完全
	明 神	10	4	14	3	8	0	929	完全
	三 尾 川	5	4	9	2	6	253	929	完全
	小 計	53	41	94	12	30	253	3,626	
中学校	明 神	10	8	18	5	13	677	1,387	完全
	古 座	33	22	55	5	16	863	2,249	完全
	小 計	43	30	73	10	29	1,540	3,636	
合 計		96	71	167	22	59	1,783	7,262	

資料：町資料(教育委員会)

●保育所就園児の概要

平成30年 4月 1日 現在

保育所名	区分	クラス年齢					保育士
		0歳	1.2歳	3歳	4歳	合計	
高池保育所		1	15	11	21	48	12
三尾川へき地保育所		0	4	1	2	7	2
計		1	19	12	23	55	14

資料：町資料(教育委員会)

●子育て支援センター利用状況(延べ人数)

単位：人

年度	区分	子ども			保護者	
		未就園児	就園児	小学生他	未就園児	就園児
平成25年度		2,066			1,535	
平成26年度		828			448	
平成27年度		1,226(50)	278(9)	268	1,129(42)	162(8)
平成28年度		1,663(118)	427	210(3)	1,691(113)	204
平成29年度		597(161)	105(17)	29(4)	533(103)	56(7)

※()内は町外利用者の人数

資料：町資料(教育委員会)

●学童利用者状況

平成30年4月1日現在

場所	実数	延べ人数
平成25年度	15	1,117
平成26年度	14	1,180
平成27年度	15	915
平成28年度	28	1,300
平成29年度	38	2,302

資料：町資料(教育委員会)

●小・中学校児童生徒数の推移

単位：人

学 校 名	児 童 生 徒 数					
	昭和40年 5月	平成26年 5月	平成27年 5月	平成28年 5月	平成29年 5月	平成30年 5月
高 池 小 学 校	196	59	62	61	67	71
〃 檜山分校	2	昭和50年 4月 1日より休校 昭和63年 3月31日廃校				
明 神 小 学 校	119	22	22	22	18	14
中 崎 小 学 校	昭和38年 3月31日廃校					
小 川 小 学 校	66	平成 3年 4月 1日より休校 平成17年 4月 1日廃校				
〃 大桑分校	昭和35年 3月31日廃校					
〃 宇筒井分校	13	昭和43年 3月31日廃校				
田 川 小 学 校	26	昭和51年 4月 1日より休校 平成12年10月 1日廃校				
三 尾 川 小 学 校	112	8	13	12	11	9
〃 洞尾分校	昭和33年 3月31日廃校					
〃 真砂分校	昭和40年 3月31日廃校					
七 川 小 学 校	49	平成13年 4月 1日より休校 平成17年 4月 1日廃校				
〃 佐田分校	29	昭和47年 4月 1日より休校 平成10年 9月 1日廃校				
〃 添野川分校	70	昭和60年 4月 1日より休校 平成17年 4月 1日廃校				
〃 平井分校	65	平成 9年 4月 1日より休校 平成16年 6月 1日廃校				
〃 西川分校	59	平成元年 4月 1日より休校 平成 4年 1月 1日廃校				
〃 松根分校	43	昭和48年 3月31日廃校				
合 計	849	89	97	95	96	94
古 座 中 学 校	平成17年 4月 1日 町 立	77(38)	69(32)	68(31)	57(26)	55(25)
明 神 中 学 校	81	16	11	13	14	18
小 川 中 学 校	59	昭和60年 4月 1日より休校 平成14年 7月 1日廃校				
〃 田川分校	24	昭和45年 3月31日廃校				
三 尾 川 中 学 校	73	平成 3年 4月 1日より休校 平成17年 4月 1日廃校				
七 川 中 学 校	190	平成13年 4月 1日より休校 平成17年 4月 1日廃校				
合 計	427	93	80	81	71	73

学 校 名	生 徒 数	
古 座 中 学 校	昭和50年 5月	平成17年 3月31日 学校組合解散
	216(99)	—
〃 檜山分校	昭和43年 4月 1日より休校 昭和63年 3月31日廃校	
合 計	216(99)	—

資料：町資料(教育委員会)

●廃校の状況

単位：m²

	学 校 名	廃校の年月日	所 在 地	敷地面積	旧校舎面積	運動場面積
小 学 校	高池小学校檜山分校	昭和63年 3月31日	檜山 241	1,831	—	1,620
	中 崎 小 学 校	昭和38年 3月31日	中崎 180	—	—	—
	小川小学校大桑分校	昭和35年 3月31日	—	—	—	—
	〃 宇筒井分校	昭和43年 3月31日	宇筒井 23	330	155	—
	田川小学校	平成12年10月 1日	田川 2	2,672	—	1,405
	小川小学校	平成17年 4月 1日	小川 142	1,058	509	1,046
	七川小学校	平成17年 4月 1日	下露 441	1,388	830	2,166
	三尾川小学校洞尾分校	昭和33年 3月31日	—	—	—	—
	〃 真砂分校	昭和40年 3月31日	真砂 759	—	—	—
	七川小学校佐田分校	平成10年 9月 1日	佐田 439	1,915	511	—
	〃 添野川分校	平成17年 4月 1日	添野川 818	2,479	433	1,603
	〃 平井分校	平成16年 6月 1日	平井 469	959	743	1,874
	〃 西川分校	平成 4年 1月 1日	西川 595	3,094	1,051	2,532
	〃 松根分校	昭和48年 3月31日	松根 528	—	—	—
中 学 校	古座中学校檜山分校	昭和63年 3月31日	檜山 241	—	—	—
	小川中学校	平成14年 7月 1日	小川 792	1,950	585	2,588
	〃 田川分校	昭和45年 3月31日	田川 2	—	—	—
	七川中学校	平成17年 4月 1日	下露 345	2,516	1,150	3,165
	三尾川中学校	平成17年 4月 1日	三尾川 935	883	688	1,329

資料：町資料(教育委員会)

●歴代教育長

氏名	就任年月日	退任年月日
永 栄 筆 雄	昭和 31年 10月 1日	昭和 34年 2月 1日
見 瀬 秀 千 代	昭和 34年 2月 1日	昭和 35年 9月 30日
水 上 源 治	昭和 35年 10月 14日	昭和 43年 10月 13日
峯 地 完 三	昭和 43年 10月 14日	昭和 53年 12月 21日
小 山 隆 司	昭和 53年 1月 10日	平成 3年 7月 5日
山 崎 紀 彦	平成 3年 7月 6日	平成 15年 7月 5日
前 野 昌 弘	平成 15年 7月 6日	平成 22年 6月 21日
桑 原 暁 一	平成 22年 6月 22日	平成 26年 6月 21日
和 田 充 旦	平成 26年 6月 22日	平成 30年 6月 21日
中 道 悟	平成 30年 6月 22日	現在に至る

資料:町資料(教育委員会)

●歴代教育委員長

氏名	就任年月日	退任年月日
山本 龍	昭和 31年 3月 31日	昭和 31年 9月 30日
岩崎 三郎	昭和 31年 10月 1日	昭和 35年 9月 30日
大藤 宗太郎	昭和 35年 10月 1日	昭和 36年 9月 30日
岩崎 三郎	昭和 36年 10月 1日	昭和 50年 11月 9日
武枝 得了	昭和 50年 11月 10日	昭和 52年 7月 10日
小山 隆司	昭和 52年 8月 10日	昭和 53年 1月 10日
藤田 嵯一	昭和 53年 1月 10日	昭和 55年 10月 15日
田中 誠也	昭和 55年 12月 9日	昭和 59年 4月 6日
南 重夫	昭和 59年 7月 5日	平成 7年 12月 19日
前野 昌弘	平成 8年 2月 13日	平成 15年 6月 30日
中田 秋男	平成 15年 7月 2日	平成 18年 11月 30日
松尾 茂行	平成 19年 2月 15日	平成 21年 11月 30日
坂本 米男	平成 21年 12月 19日	平成 29年 7月 8日
嶋原 和夫	平成 29年 7月 19日	平成 30年 6月 21日

*「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第12条の改正による委員長職の廃止により退任

資料:町資料(教育委員会)

文化財

●文化

区分	種別	名所	所在地	指定年月日	特徴・由来
国指定	天然記念物	一枚岩	相瀬	昭和16年 12月13日	高さ100m、幅500mの巨岩で、当地で俗に宇津木石と言われる黒雲母流紋岩でできている。壮大な景観が楽しめる。
		虫喰岩	池野山	昭和10年 12月24日	高さ10m、幅20m程の岩に風食による大小さまざまな無数の穴が蜂の巣のようにできている。
国登録	建造物	北海道大学和歌山 研究林本館	平井	平成25年 3月29日	大正14年に開設され、研究や教育に供されていて、昭和戦前まで建築された本館を利用しているのは和歌山研究林のみ。
県指定	名勝 天然記念物	滝の拝	小川	平成22年 3月16日	多数かつ多義な形態をもつポットホール群は、県内で珍しく貴重である。
町指定	天然記念物	八坂神社社叢	池野山	昭和61年 7月11日	学術研究上貴重な自然の森が残され、特に稀産なシダ類が自生している。
		光泉寺の公孫樹	三尾川	昭和61年 10月9日	樹齢400年、樹高27.6m、幹周6.0mの大銀杏で、3m余りの気根を持ち、「子授け公孫樹」として伝承がある。
		ルーミスシジミ	宇筒井 〔生息 確認地〕	昭和61年 10月9日	シジミチョウ科ムラサキシジミ属の蝶で幼虫の食樹はイチイガシ。全国的にも稀産の蝶で絶滅の危惧にあると言われる。
		神戸神社社叢	高池	平成7年 9月11日	この神社の社叢には、多種多様の植物の混生する多雨地域特有の照葉樹林があり、貴重な動植物の生育地域でもある。
		祓いの宮の社叢	月野瀬	平成7年 9月11日	ここには、学術上貴重な動植物が生息しており、照葉樹林、暖地性落葉樹など、構成樹種の豊さが注目される社叢である。
		尾崎神社社叢	西赤木	平成10年 6月17日	この社叢は、紀南地方の照葉樹林の中でも、周囲を溪流が流れ、雲霧地帯の様相を呈し、貴重な植物群落になっている。
		若宮八幡神社社叢	平井	平成10年 6月17日	この社叢は、人為的介入が比較的少なく、また森林面積が狭いにも拘らず森林構成樹種が多く、貴重な植物群落である。
		ハッチョウトンボ	直見	平成13年 6月4日	体長約2cmと国内最小種で、優れた自然の「環境省指定昆虫」の一つである。
	地蔵紅葉	田川	平成13年 6月4日	瀧川寺の境内に植わった樹齢約300年、根回り約2.9m、高さ約10mの大木。町内で最も古い紅葉でもあり、春は若葉、秋は紅葉として住民に親しまれている。	
史跡	徳本上人碑	町内 18カ所	平成15年 3月19日	この名号碑は、江戸時代の高僧徳本上人の遺徳を偲び信仰していた庶民の暮らしを、今に伝える物証である。	

区分	種別	名称	所在地	指定年月日	特徴・由来
町 指 定	記念物史跡	宝篋印塔	蔵土	平成23年 3月8日	この印塔が蔵土にあることは、この地方での仏教文化の浸透、一定の経済力を持つ在地領主層の存在を窺わせる貴重な証である。
	有形文化財	渡船碑	高池	平成13年 6月4日	享保8(1723)年に建立された石碑で前部に地藏尊が刻まれ、横から後部にかけて貫通しているのが特徴。古座川町の水運業の歴史的資料として注目されている。
		霊巖寺曼陀羅図	高池	平成18年 2月14日	江戸時代の熊野信仰の広がりを示す貴重な資料である。同種の版木の中でも、彫り方が力強く大きなものである。
		霊巖寺の十王図	高池	平成23年 3月8日	江戸時代における十王図の独自の展開状況を示すものであり、県内でも有数の稀少なものである。
		常楽寺の十王図	月野瀬	平成23年 3月8日	この十王図は、300年以上前に制作されたものと推測され、江戸時代における十王図の独自の展開状況を示すものであり、県内でも有数の稀少なものである。
民俗文化財	松の前の庚申	大川	平成17年 6月23日	「このあたりでは珍しく貴重だ」と専門家の指摘があるとおおり、美術的にも優れ、歴史的にも過去の盛んな庚申信仰を物語る。現在も新年の初庚申には、地元で庚申祭りが行われている。	

資料:町資料(教育委員会)

●町関係文献一覧

区分	文 献 名	発 行 年	発 行 者	執筆者(機関)	備 考
自然学術	古座川町の自然 I		古座川町教育委員会	松下 弘 後藤 伸	古座川流域の植物相
	II	平成 3年 3月			古座川流域の動物相
	III	平成 5年 3月			蝶と蛾の観察記録及び
	IV	平成 7年 3月			蛾類採取記録
	古座川水系水生生物	平成 2年10月	古座川町	(社)淡水生物 研究所 森下 郁子	調査報告書 (魚類、生物、水質環境)
	成見川天然林	昭和57年 3月	和歌山県	木下 慶二 他 8 名	自然環境保全地域候補 地調査報告書(植生・鳥類・昆虫)
	滝の拝	昭和57年 3月	和歌山県	吉松 敏隆	候補地調査報告書(地形・地質)
	古座川下流域	昭和56年 3月	和歌山県	後藤 伸	候補地調査報告書 (地形地質・動物・植物)
	古座地方の植物誌	昭和56年	熊野地方史研究会 新宮市立図書館	東 耕	「熊野誌」第 27号抜刷
	平井川	昭和51年12月	和歌山県	玉井 済夫 他 2名	候補地調査報告書 (オオサンショウウオ)
	植魚の滝	昭和51年12月	和歌山県	鈴木 昌 他 2名	候補地調査報告書(滝・植物)
	古座川流域シダ植物分布概観	昭和45年	南紀生物	真砂 久哉	「南紀生物」第12巻第1号別刷
	古座川町の温泉開発の可能性について	昭和45年 2月	県薬事指導所	原田 哲郎	
古座川町地質誌	昭和32年10月	古座川町	津田 秀郎		
行政・地域産業	地域資源調査事業報告書	平成 2年 3月	古座川町商工会	—	
	施業実験をめざして	昭和59年 5月	北海道大学 地方演習林	成田 雅美	演習林長期計画 (1984年～1993年)
	紀南林業山林の花木生産	昭和45年 3月	(財)山村振興調査会	林 彌栄 他 1名	
	古座川町調査	昭和42年10月	和歌山大学教育部 地理研究室	小池 洋一 他 9名	
	紀南林業山村のすがたと進路	昭和41年 3月	(財)山村振興調査会	半田 良一 他 8名	山村振興特別調査報告
	新町建設計画基礎調査書	昭和32年12月	古座川町	—	合併当時の町勢資料
	市町村勢要覧	昭和30年	和歌山県	—	合併前各町村別資料
	古座川・太田川流域木材史	平成 5年11月	和歌山県木材協同組合連合会	岡田 秀二	
郷土・文芸	熊野紀行・鮎の道古座川	平成11年 6月	井谷 泰造	森平 さと	
	移り変わるふる里古座川	平成 3年 3月	古座川町老人クラブ連合会	—	伝統行事・伝説・方言
	熊野山海民族考	平成 2年11月	人文書院	野本 寛一	
	古座の河内祭り	昭和57年 6月	白帝社	古典と民族学の会	
	街道をゆく、熊野古座街道	昭和51年	朝日新聞社	司馬 遼太郎	

区分	文 献 名	発 行 年	発 行 者	執筆者(機関)	備 考
郷 土 文 芸	古座川伝説史話	昭和48年	古座川町		
	古座溪探勝記	大正10年 9月	鷲田 碌翁	鷲田 碌翁 他 6名	漢詩(古座川峡22勝)
	南遊志	万延元年		齊藤 拙堂	古座川峡初紹介(1860年)
	続紀伊風土記	天保10年			江戸中期各村の状況(1739年)
	紀伊東牟婁郡誌	大正 6年 1月			明治の各町村の現状
	美しき村へ	平成19年 3月	淡交社	飯田 辰彦	
	古座川町史近世史料編	平成17年 1月	古座川町	古座川町史 編纂委員会	
	山と海をつなぐ川のおまつり	平成19年11月	福音館書店	吉田 智彦	絵本(河内祭)
	日本地名大辞典和歌山県	昭和53年 3月	角川書店	地名編纂委員 会	
	紀州の民話	昭和50年 4月	未来社	徳山 静子	古座川の民話 4編収録
	紀州蛇物語	昭和57年12月	名著出版	田中 重雄	古座川の民話 3編収録
	南紀州の民俗	平成11年 3月	岩田書院	齊藤 和枝	古座川流域の民俗
	古座川町史現代史料編	平成20年 3月	古座川町	古座川町史 編纂委員会	
	古座川町史民俗編	平成22年 3月	古座川町	古座川町史 編纂委員会	
	古座川町史通史編	平成25年 3月	古座川町	古座川町史 編纂委員会	
	古座川の民話	平成28年 3月	古座川町	古座川町民話 編纂委員会	

資料:町資料(教育委員会)

産業

●産業別就業人口の推移

区分	年次	就 業 者						
		昭和 60年	平成 2年	平成 7年	平成 12年	平成 17年	平成 22年	平成 27年
総 数		2,134 (100.0)	1,709 (100.0)	1,583 (100.0)	1,432 (100.0)	1,287 (100.0)	1,131 (100.0)	1,040 (100.0)
第 1 次 産 業		625 (29.3)	299 (17.5)	208 (13.1)	205 (14.3)	162 (12.6)	137 (12.1)	144 (13.8)
農 業		438 (20.5)	95 (5.6)	108 (6.8)	84 (5.9)	86 (6.7)	94 (8.3)	102 (9.8)
林 業		180 (8.4)	194 (11.4)	93 (5.9)	112 (7.8)	68 (5.3)	37 (3.3)	39 (3.8)
漁 業		7 (0.3)	10 (0.6)	7 (0.4)	9 (0.6)	8 (0.6)	6 (0.5)	3 (0.3)
第 2 次 産 業		502 (23.5)	441 (25.8)	444 (28.0)	294 (20.5)	196 (15.2)	174 (15.4)	140 (13.5)
鉱 業		5 (0.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0)
建 設 業		245 (11.5)	260 (15.2)	281 (17.8)	216 (15.1)	123 (9.6)	104 (9.2)	94 (9)
製 造 業		252 (11.8)	181 (10.6)	163 (10.3)	78 (5.4)	73 (5.7)	70 (6.2)	46 (4.4)
第 3 次 産 業		1,006 (47.1)	967 (56.6)	931 (58.8)	933 (65.2)	927 (72.0)	806 (71.3)	752 (72.3)
電 気・ガ 斯 ・水道業		10 (0.5)	6 (0.4)	8 (0.5)	8 (0.6)	2 (0.2)	0 (0.0)	3 (0.3)
運 輸・通 信 業		122 (5.7)	97 (5.7)	89 (5.6)	85 (5.9)	36 (2.8)	43 (3.8)	20 (1.9)
卸 売・小 売 業		275 (12.9)	281 (16.4)	239 (15.1)	226 (15.8)	225 (17.5)	156 (13.8)	142 (13.7)
金 融・保 険 業		38 (1.8)	38 (2.2)	28 (1.8)	16 (1.1)	20 (1.6)	15 (1.3)	10 (1)
不 動 産 業		1 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (0.1)	3 (0.2)	4 (0.4)	7 (0.7)
サ ー ビ ス 業		471 (22.1)	446 (26.1)	438 (27.7)	472 (33.0)	511 (39.7)	474 (41.9)	463 (44.5)
公 務		89 (4.2)	99 (5.8)	129 (8.1)	124 (8.7)	130 (10.1)	114 (10.1)	107 (10.3)
分 類 不 能 の 産 業		1 (0.0)	2 (0.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (0.2)	14 (1.2)	4 (0.4)
就 業 率		(46.6)	(40.8)	(40.8)	(38.4)	(37.6)	(33.0)	(36.8)

資料：国勢調査

●産業別年齢別階級人口

単位：人

産 業 区 分	総 数	15～29歳	30～44歳	45～64歳	65歳以上
第 1 次 産 業	144	6	26	47	65
農業	102	2	16	32	52
林業	39	4	8	14	13
漁業	3	0	2	1	0
第 2 次 産 業	140	4	21	75	40
鉱業	0	0	0	0	0
建設業	94	1	19	55	19
製造業	46	3	2	20	21
第 3 次 産 業	752	62	188	360	142
電気・ガス・熱供給・水道業	3	1	2	0	0
情報通信業	2	0	1	0	1
運輸業	18	1	3	11	3
卸売・小売業	142	8	30	60	44
金融・保険業	10	0	3	7	0
不動産業	7	0	2	3	2
飲食店・宿泊業	60	3	8	31	18
医療・福祉	190	12	69	90	19
教育・学習支援事業	56	7	12	35	2
複合サービス業	40	3	6	27	4
サービス業(他に分類されないもの)	117	11	26	49	31
公務(他に分類されないもの)	107	16	26	47	18
分 類 不 能 の 産 業	4	0	1	2	1

資料：国勢調査

●常住就業者の勤務先状況

単位：上段：人，下段：%

区分	就 業 者						
	昭和 60年	平成 2年	平成 7年	平成 12年	平成 17年	平成 22年	平成 27年
常住就業者数	2,125 (100.0)	1,709 (100.0)	1,593 (100.0)	1,432 (100.0)	1,287 (100.0)	1,208 (100.0)	1,040 (100.0)
当 町	1,541 (72.5)	1,154 (67.5)	1,083 (68.0)	983 (68.6)	822 (63.9)	728 (60.3)	615 (59.1)
県 内	584 (27.5)	551 (32.2)	500 (31.4)	444 (31.0)	461 (35.8)	476 (39.4)	412 (39.6)
古 座 町	265 (12.5)	227 (13.3)	186 (11.7)	162 (11.3)			
串 本 町	208 (9.8)	178 (10.4)	179 (11.2)	162 (11.3)	332 (25.8)	337 (27.9)	298 (28.7)
那智勝浦町	44 (2.1)	71 (4.2)	51 (3.2)	62 (4.3)	56 (4.4)	51 (4.2)	49 (4.7)
新 宮 市	40 (1.9)	45 (2.6)	47 (3.0)	40 (2.8)	41 (3.2)	51 (4.2)	35 (3.4)
そ の 他	22 (1.0)	30 (1.8)	37 (2.3)	18 (1.3)	32 (2.5)	37 (3.1)	30 (2.9)
他 県	5 (0.5)	4 (0.2)	10 (0.6)	5 (0.3)	4 (0.3)	4 (0.3)	6 (0.6)

資料：国勢調査

農 業

●年齢別農業就業人口

単位:人

区 分	昭和50年	55年	60年	平成2年	7年	12年	17年	22年	27年
農業就業人口	623	614	684	495	496	245	191	153	111
15～29歳	57	34	21	10	16	12	10	1	2
30～49歳	159	132	110	55	43	15	7	6	6
50～64歳	182	240	276	180	147	65	38	37	18
65歳～	225	208	277	250	290	153	136	109	85

資料:農林業センサス

●総農家数(専兼業農家)

単位:戸

区 分	昭和50年	55年	60年	平成2年	7年	12年	17年	22年	27年
総農家戸数	701	670	647	471	412	358	312	251	70
専 業	51	101	153	131	123	59	50	55	41
第一種兼業	26	30	42	15	32	6	14	6	2
第二種兼業	624	539	425	325	257	293	248	190	27

注:第二種兼業には農産物販売額 50万円未満の自給的農家を含む

資料:農林業センサス

●地区別専兼農家戸数及び農業就業人口

単位:人, 戸

区 分	地区名	総 数	高 池	明 神	三尾川	小 川	七 川
農 業 就 業 人 口		111	0	21	30	0	34
	65 歳 以 上	85	0	8	11	0	16
販 売 農 家 戸 数		70	14	14	18	1	23
	専 業	41	x	3	14	x	16
	第 一 種 兼 業	2	x	-	-	x	-
	第 二 種 兼 業	27	x	11	4	x	7

資料:平成 27年農林業センサス

●地区別経営耕地面積(販売農家)

単位:ha

区分	総面積	田				畑					樹園地
		面積計	稲を作った田	稲以外の作物だけを作った田	何も作らなかった田	面積計	普通畑	飼料作物だけを作った畑	牧草専用畑	何も作らなかった畑	面積計
高 池	25	8	2	4	1	9	1	3	1	4	8
明 神	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
三尾川	15	6	6	-	1	2	2	-	-	0	6
小 川	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
七 川	16	6	6	1	-	1	1	-	-	-	9
計	56	20	14	5	2	12	4	3	1	4	23

資料:平成 27年農林業センサス

●経営耕地面積規模別農家数

単位：戸

区分 年次	農家数	例外規定	0.3ha未満	0.3～0.5ha	0.5～1.0ha	1.0～2.0ha	2.0～3.0ha	3.0ha以上
昭和50年	701	1	349	222	116	10	0	3
55年	670	2	341	215	102	7	2	1
60年	647	2	361	205	69	8	1	1
平成2年	471	3	268	153	43	2	0	2
7年	412	6	210	137	51	6	1	1
12年	358	4	195	109	45	3	1	1
17年	129	-	9	73	40	6	-	1
22年	128	4	20	59	37	6	1	1
27年	94	1	25	38	19	7	-	4

資料：農林業センサス(平成17・22・27年は販売農家のみ調査)

●地目別耕地面積

単位：ha

地目	昭和50年	55年	60年	平成2年	7年	12年	17年	22年	27年
田	190	172	152	120	101	86	43	36	26
畑	26	24	22	14	13	12	7	11	13
樹園地	30	24	24	12	24	18	15	17	23
計	246	220	198	146	138	116	65	64	62

資料：農林業センサス(平成17・22・27年は販売農家のみ調査)

●水稻の作付面積・収穫量

単位：ha, t

	平成23年		平成24年		平成25年		平成26年		平成27年		平成28年	
	作付面積	収穫量	作付面積	収穫量	作付面積	収穫量	作付面積	収穫量	作付面積	収穫量	作付面積	収穫量
水稻	45	189	41	175	41	175	36	149	35	148	34	144

資料：近畿農林水産統計年報

●農業用機の種類別個人所有台数

単位：台

種類 年度	動力耕うん機・農用トラクター				動力防除機		動力田植機	バインダー	自脱型コンバイン	米麦用乾燥機
	歩行型	15馬力未満	15～30馬力	30馬力以上	動力噴霧器	動力散粉器				
昭和50年		419	-	-	247	117	27	141	3	20
55年	434	43	20	-		345	36	311	18	26
60年	425	69	37	1		240	55	380	62	42
平成2年	317	86	48	1		236	82	340	75	35
7年	248	87	57	2		295	95	281	53	57
12年	65	60	51	5		109	87	97	73	63
17年	-	43	43	1		66	74	-	68	-

種類 年度	動力田植機	トラクター	コンバイン
平成22年	76	82	56
平成27年	43	56	34

注：平成22年から調査項目が変更

資料：農林業センサス

林業

●林家数及び林野面積

区分 年次	世帯			面積		
	総世帯数(戸)	林家数(戸)	林家数率(%)	総土地面積(ha)	林野面積(ha)	林野率(%)
昭和55年	1,809	558	30.8	29,376	27,739	94.4
平成2年	1,725	506	29.3	29,452	28,365	96.3
平成12年	1,650	306	18.5	29,452	28,209	95.8
平成17年	1,585	252	15.9	29,452	28,195	96.0
平成22年	—	—	—	29,452	28,195	95.7
平成27年	1,378	233	16.9	29,423	28,107	95.5

資料：農林業センサス

●年齢階層別の林業就業者数

単位：人

区分 年次	総数	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳～
平成12年	112	0	3	4	14	22	65
平成17年	68	0	3	8	3	16	42
平成22年	37	0	3	1	4	9	20
平成27年	39	0	4	4	7	4	20

資料：国勢調査

●所得区分別林野面積

単位：ha

区分 年次	総数	国有林			民有林						
		計	林野庁	林野庁以外の官庁	計	緑資源機構	公有林				私有
							小計	都道府県	森林整備法人	市町村	
昭和55年	27,739	876	465	411	26,863	417	812	491	88	233	25,634
平成2年	28,365	932	504	428	27,433	1,115	1,082	490	298	294	25,236
平成12年	28,209	820	391	429	27,389	1,394	1,163	494	298	371	24,832
平成17年	28,195	806	386	420	27,389	1,595	1,163	494	298	371	24,631
平成22年	28,195	386	386	0	27,809	2,015	1,163	494	298	371	24,631
平成27年	28,107	386	386	0	27,721	1,342	963	500	216	247	25,416

資料：農林業センサス

●保有山林規模別にみた経営体数と保有山林面積

単位：経営体, ha

区分	面積別 計	面積別										
		1～3ha	3～5ha	5～10ha	10～20ha	20～30ha	30～50ha	50～100ha	100～500ha	500～1000ha	1,000ha以上	
経営体数	23	-	3	3	3	1	1	4	4	3	1	
保有山林面積	347,987	-	1,199	2,130	3,814	2,384	4,070	26,172	88,832	219,386	-	

資料：平成27年 農林業センサス

●機能別森林の面積

区 分		面積 (ha)
公益的機能別施業森林	水源の涵養	20,913
	保健文化	138
	小 計	21,051
木材の生産		27,321
合 計		69,423

資料：古座川町森林整備計画

●樹種別面積(民有林)

単位：ha

樹 種	人 口 林			天然林
	スギ	ヒノキ	計	
面積	6,891	9,157	16,048	10,960

資料：町資料（地域振興課）

●保安林の現状(平成29年4月1日現在)

単位：面積, ha, 保安林率%

区分	民有林面積(A)	水源かん養	土砂流出防備	保健保安林	その他の保安林	計(B)	保安林率(B/A×100)
面積	27,730	6,526	2,136	42	54	8,758	54

資料：和歌山県森林整備課

●分収造林

山林の所有地	面積(ha)	樹齢(年)	樹種	植林本数(本)	分収率	土地所有者
高瀬山	8.40	52	杉・桧	32,000	70/100	高瀬区
中崎寺山	4.41	43	杉・桧	17,000	80/100	洞泉寺
宇筒井坪野山	5.60	51	杉・桧	17,850	70/100	小川保郷会
小森川瀧谷嶋	9.80	36	杉・桧	47,380	65/100	個人
平井三ヶ郷	19.24	57~60	杉・桧・雑木	100,000	70/100	平井保郷会
平井成井谷	7.53	59	杉・桧	18,000	65/100	平井保郷会
添野川西平山	4.27	34	クヌギ・ナラ	17,000	70/100	個人
松根床瀬	8.86	57	杉・桧	30,500	80/100	松根保郷会
松根藤根	8.38	57	杉・桧	40,000	80/100	松根保郷会
松根ちじみ谷	7.04	57	杉・桧	54,000	80/100	松根保郷会
松根とびうり	3.28	57	杉・桧	29,500	80/100	松根保郷会
松根外場堂	12.63	57	杉・桧	35,000	70/100	松根保郷会
松根旧組合山	14.28	67	杉・桧	42,000	75/100	松根保郷会
松根杉谷	44.40	37~39	杉・桧	169,740	80/100	松根保郷会
松根大河奥	8.70	32~33	杉・桧	39,200	70/100	松根保郷会
松根大河奥	333.74	64~84	杉・桧	1,000,000	50/100	農林水産省
計	500.56			1,689,170.00		

資料：町有林森林資料源表

●町有林

山林の所在地	面積(ha)	樹種(年)	樹種	植林面積(ha)
高池八郎谷山	20.40	56	杉	0.60
		52~61	桧	10.98
		59	雑木	8.82
池野山木場	0.47	56~67	杉	0.29
		67	桧	0.05
		70	雑木	0.13
檜山白洞	9.28	47	杉	1.87
		42~47	桧	7.41
檜山地下山	1.48	51~57	杉	0.28
		59	雑木	1.20
月野瀬洞地	6.51	49	杉	0.10
		49	桧	1.40
		55	雑木	5.01
峯峯谷	0.06	100	杉	0.04
		66	桧	0.02
明神下中	0.39	45	雑木	0.39
川口中山	1.85	43	桧	1.15
		55	雑木	0.70
明神池田	19.59	39~83	杉	1.42
		39~114	桧	6.15
		55~60	雑木	12.02

山林の所在地	面積(ha)	樹齡(年)	樹種	植林面積(ha)
小森川奥番	9.10	64	杉	2.60
		64	桧	1.73
		69	雑木	4.77
佐田栃又	51.25	67	杉	33.95
		67	桧	14.55
		64	雑木	2.75
佐田がやの木	1.25	55	杉	0.25
			桧	1.00
下露竹の川	20.11	40~69	杉	6.22
		21~69	桧	7.91
		22~64	雑木	5.98
成川市井谷	3.31	33~50	杉	1.56
			桧	1.75
佐田椀平	8.90	46~66	杉	0.93
		46~66	桧	4.22
		60	雑木	3.75
美里・上地	10.09	23	雑木	10.09
相瀬足谷	2.68	61	桧	0.68
		66	雑木	2.00
洞尾日南口	6.11	46~58	杉	1.03
		50	桧	2.08
		63~64	雑木	3.00
洞尾寺地	5.33	52	桧	1.85
		59~61	雑木	3.48
下露消防山	0.98	49	杉	0.49
			桧	0.49
坂足岩井谷	3.79	57	杉	古座川町8/10串 本町2/10
			桧	
			雑木	
池野山	28.39	70	杉	0.96
		55~70	桧	1.50
		56	雑木	25.93
西赤木下和田	1.27	60	桧	1.27
西赤木新家	0.65	56	杉	0.60
			桧	0.05
三尾川中村	0.97	36~51	杉	0.84
		36	桧	0.13
三尾川拳シ川	7.01	36	杉	0.71
		35~36	桧	4.50
		65	雑木	1.80
松根大河奥	98.91	32~33	杉	1.94
		32~33	桧	6.76
		22~64	雑木	90.21
大桑尾添田	6.47	22	雑木	6.47
大桑宇露谷	11.00	59	杉	3.00
		59	桧	7.00
		59	雑木	1.00
小森川高畑谷	66.52	22	雑木	66.52
潤野下ノ谷	5.52	48	杉	5.52
		48	桧	
		52・60	雑木	
峯洞	0.79	30	雑木	0.79
峯有田郷	4.30	10	雑木	4.30
立合川洞	17.88	60	杉	17.88
		60	桧	
		68	雑木	
立合川明生谷	34.00	52・60	杉	34.00
		60	桧	
		68	雑木	
立合川家ノ奥	4.59	67	杉	4.59
		67	桧	
		67	雑木	
立合川大野	3.43	65	杉	3.43
		65	桧	
		65	雑木	
直柱洞峯	124.22	22	雑木	124.22
美里中地	5.36	22	雑木	5.36
美里上ミ地	0.59	22	雑木	0.59
小森川成見川	3.34	22	雑木	3.34
宇筒井日浦平山(+下地平)	6.40	49~61	杉	2.01
		49~61	桧	4.07
		76	雑木	0.32
大桑東向	4.92	56~66	杉	4.92
大桑本谷	1.32	48	桧	1.32
計	620.78			

資料：町有林森林資源表

商工業

●工業の現況(従業員4人以上の事業所)

区 分	総 数	食 料	飲料・飼料	織 維	木 材	印 刷	窯 業	その他
製造事業所数	3	1	0	0	1	-	1	0

資料:平成28年工業統計調査

●商業の推移

区分	年次					
	平成 9年	平成 11年	平成 14年	平成 16年	平成 19年	平成 26年
商店数(店)	72	73	74	72	58	42
年間商品販売額(万円)	215,706	196,606	167,195	152,422	119,149	130,128
従業員数(人)	164	172	205	161	154	134

資料:平成9~26年 和歌山県調査統計課 和歌山県商業統計調査結果

●商業の状況

産 業 分 類	商店数(店)	従業員数(人)	年間販売額(万円)	売場面積(m ²)
その他卸売業	1	2	x	-
飲食料品小売業	23	82	75,847	1,503
機械器具小売業	8	25	24,446	261
その他の小売業	9	24	x	260
無店舗小売業	1	1	x	-
計	42	134	130,128	2,024

資料:和歌山県調査統計課 平成 26年 和歌山県商業統計調査結果

●事業所の推移

年次	区分	平成8年	平成11年	平成18年	平成21年	平成26年
		事業所数	290	248	233	256
	民 営	254	248	206	234	158
	公 営	36	0	27	22	23
従業員数		1,336	1,106	1,182	1,201	877
	民 営	1,082	1,106	977	1,027	697
	公 営	254	0	205	174	180

資料:事業所計(昭和41年~平成18年、平成11年・18年は民営事業所のみ調査)
経済センサス基礎調査(平成21、26年のデータ)

●事業所の現状

産業分類	事業所数(箇所)			従業員数(人)		
	計	民営	公営	計	民営	公営
農 林 漁 業	3	3	-	76	76	-
鉱 業	1	1	-	2	2	-
建 設 業	33	33	-	101	101	-
製 造 業	8	8	-	55	55	-
電気・ガス・熱供給・水道業	1	0	1	2	-	2
運 輸 業	0	0	-	0	-	-
卸 売 ・ 小 売 業	45	45	-	152	152	-
金 融 ・ 保 険 業	2	2	-	3	3	-
不 動 産 業	2	2	-	4	4	-
学術研究、専門・技術サービス業	2	2	-	2	2	-
飲 食 店 ・ 宿 泊 業	15	15	-	57	57	-
生活関連サービス業・娯楽業	13	12	1	19	18	1
教 育 学 習 支 援 業	11	6	5	83	18	65
医 療 ・ 福 祉	13	9	4	176	154	22
複 合 サ ー ビ ス 業	7	7	-	22	22	-
サービス業(他に分類されないもの)	14	13	1	38	33	5
公 務	11	-	11	85	-	85
計	181	158	23	877	697	180

資料:平成 26年 経済センサス基礎調査

特産品

●作物別合計栽培面積

単位:a

作物名	面積
ゆず	1,911
しきみ	2,650
千両	80

●作物別戸数

単位:a

作物名	栽培戸数	出荷戸数
ゆず	87	87
しきみ	80	80
千両	7	7

●出荷農家1戸当面積

単位:a

作物名	面積
ゆず	22.0
しきみ	33.1
千両	11.4

●地区別栽培面積割合

単位:a

地区	作物		
	ゆず	しきみ	千両
高池	347	135	30
明神	15	39	6
小川	24	273	3
三尾川	197	398	9
七川	1,328	1,805	32
作物計	1,911	2,650	80

資料：古座川町産業振興委員会特産物推進部会調べ

観 光

●観光客入込数の推移

単位：人

年次	人 総 数	宿泊客数	日帰客数
平成 25年	114,945	6,480	108,465
平成 26年	119,648	6,525	113,123
平成 27年	121,250	6,383	114,867
平成 28年	125,610	5,653	119,957
平成 29年	130,599	5,314	125,285

資料：観光客動態調査(町資料、地域振興課)

●目的別観光客入込状況

単位：人

目的	入込数
川遊び	1,642
キャンプ	1,465
スポーツ・登山	4,384
釣り	3,160
花見	2,555
観光農園	2,073
温泉・休養	44,362
祭	6,450
社寺参詣	309
風景・自然観賞	18,658
観光施設	30,087
その他	15,454

●月別観光客入込状況

単位：人

	入込数	宿泊客数
1月	8,769	246
2月	7,521	218
3月	10,941	300
4月	16,820	402
5月	11,091	347
6月	8,209	409
7月	10,627	644
8月	18,386	1,122
9月	9,610	450
10月	8,634	449
11月	10,448	399
12月	9,543	328

資料：平成 30年 観光客動態調査 町資料(地域振興課)

●温泉一覧

温泉名	月野瀬温泉	三尾川温泉	美女湯温泉	湯の花温泉
所在地	月野瀬地内	三尾川地内	長迫地内	添野川地内
温泉施設	ぼたん荘	無	公衆浴場	民間施設
分析年	昭和 37年	—	昭和 52年	—
利用開始年	昭和 47年	—	昭和 55年	不詳
泉質	単純硫黄泉	—	単純温泉	—
温度	33.5度	—	34.5度	—
湧出量	40ℓ/分	—	27ℓ/分	—
湧出方	揚水湧出	自然湧出	自然湧出	揚水湧出
適応症	リュウマチ・神経痛・ 糖尿病	—	リュウマチ・運動障 害・神経症等	—

資料：町資料(地域振興課)

消防・防災

●消防団の構成

平成30年4月1日現在

階級	区分	総数	所 属 分 団 名			
			高 池	明 神	三 尾 川	七 川
団長		1				
副団長		1				
分団長		4	1	1	1	1
副分団長		4	1	1	1	1
部長		1	-	1	-	-
班長		13	4	3	2	4
団員		90	39	16	14	21
総数		114	45	22	18	27

資料:町資料(総務課)

●消防施設及び消防水利

平成30年4月1日現在

区 分		総数	高池分団	明神分団	三尾川分団	七川分団
消 防 機 械 施 設	ポンプ自動車	2	2	-	-	-
	小型ポンプ自動車	8	2	2	1	3
	小型動力ポンプ	14	1	5	1	7
	トランシーバー	20	8	4	2	6
消 防 水 利	消火栓	138	62	45	21	10
	防火水槽(40t)	32	10	8	7	7

資料:町資料(総務課)

●火災発生状況

平成30年4月1日現在

区分 年次	出火件 数	焼損 棟数	焼損害額	焼損面積		死傷者数		罹災世帯 数	罹災者数
				建物	林野	死者	傷者		
(年)	(件)	(千)	(千円)	(㎡)	(a)	(人)	(人)	(世帯)	(人)
平成元	2	4	28,028	200	0	0	0	2	5
2	4	13	85,163	1,570	0	0	1	3	6
3	3	8	10,254	271	0	0	0	3	4
4	1	2	0	150	0	0	0	0	0
5	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	1	0	0	0	3	0	0	0	0
7	7	7	19,403	273	4	1	0	2	4
8	3	3	6,254	140	250	0	1	1	2
9	8	5	31,283	624	16	0	0	4	12
10	2	0	257	0	20	0	1	0	0
11	1	2	5,815	81	0	0	0	2	2
12	2	3	18,730	323	0	0	0	2	3
13	3	4	4,079	112	0	0	0	3	5
14	2	0	709	0	0	0	0	0	0
15	4	2	1,862	51	1	0	0	2	4
16	1	0	201	0	3	0	0	0	0
17	3	6	39,202	379	0	0	0	5	5
18	2	2	2,800	191	0	0	0	0	0
19	2	3	7,142	242	0	1	0	2	8
20	2	2	7,387	94	0	0	2	0	2
21	2	2	31	5	0	0	0	0	0
22	3	2	7,440	245	0	0	0	1	2
23	3	4	8,835	228	0	1	0	3	2
24	1	3	2,550	132	0	0	0	2	3
25	8	6	5,684	143	1,260	1	-	1	2
26	2	2	2,380	65	-	-	-	1	1
27	4	5	6,593	5	-	1	-	2	4
28	3	-	575	-	-	-	-	-	-

資料：和歌山県資料年鑑

水道

●給水普及状況

平成30年4月1日現在

区分	総数	上水道	簡易水道	飲料水 給水施設	簡易給水 施設	その他の 水道施設
施設数	60	1	6	4	48	1
計画人口	3,026	—	900	290	1,786	50
給水人口	2,784	786	881	115	962	40
普及率	—	—	97%	39%	53%	80%
備考	上水道は串本町水道					

資料:町資料(建設課)

●水道施設の状況

平成30年4月1日現在

種別	施設名	完成 年度	基本計画		水源の種別	導水方法	送水方法	配水方法
			給水 人口	1日最大 給水量				
簡易水 道施設	三尾川簡易水道施設	S 58	106	62.9	地下水	ポンプ	ポンプ	自然流下
	直見簡易水道施設	51	66	38.8	地下水	ポンプ	ポンプ	自然流下
	月野瀬簡易水道施設	49	185	110.4	地下水	ポンプ	ポンプ	自然流下
	池野山簡易水道施設	40	304	181.1	地下水	ポンプ	ポンプ	自然流下
	下露簡易水道施設	47	65	38.6	表流水	自然流下	ポンプ	自然流下
	川口簡易水道施設	H 26	174	61	地下水	ポンプ	ポンプ	自然流下
飲料水 供給施設	小森川飲料水供給施設	S 41	70	10.5	表流水	自然流下	無	自然流下
	大柳飲料水供給施設	52	70	19.4	表流水	自然流下	無	自然流下
	松根飲料水供給施設	42	90	16	表流水	自然流下	無	自然流下
	中崎飲料水供給施設	H 4	60	18	地下水	無	ポンプ	自然流下
その他の 水道施設	一枚岩水道施設	H 2	200	20	表流水	自然流下	ポンプ	自然流下
備考	川口簡易水道施設に明神の一部地区含む							

資料:町資料(建設課)

道 路 ・ 交 通

道 路

●町道延長の推移

単位：m, %

区 分	平成20年度		平成22年度		平成24年度		平成26年度		平成28年度	
	延長	率	延長	率	延長	率	延長	率	延長	率
道路実延長	144,184	100.0	144,196	100.0	144,628	100.0	144,628	100.0	144,232	100.0
改良済	44,097	30.6	44,676	30.9	45,114	31.1	45,114	31.1	45,674	31.6
舗装済	116,216	80.6	116,241	80.6	116,674	80.6	116,675	80.6	116,417	80.7
自動車交通不能	36,374	25.2	36,315	25.1	36,418	25.1	36,420	25.1	36,016	24.9

町資料：道路施設現状調査

●町道の状況

単位：m, %

区 分	路線数	実延長	幅 員 別 延 長				路 面 別 延 長		
			改 良 済		未 改 良		未 舗 装	セメント系	アスファルト系
			5.5m以上	5.5m未満	3.5m以上	3.5m未満			
1 級 町 道	6	25,712	1,534	9,726	1,058	13,394	874	1,113	23,725
2 級 町 道	13	31,133	894	9,114	1,228	19,897	2,332	856	27,945
その他町道	176	87,469	3,312	22,051	5,186	56,920	24,736	7,437	55,296
計	195	144,314	5,740	40,891	7,472	90,211	27,942	9,406	106,966

区 分	橋 梁		トンネル		備 考
	箇所数	延長	箇所数	延長	
1 級 町 道	22	442	0	0	大柳高瀬線、鶴川一雨線、下露小川線1号線、下露小川線、佐田長追1号線、佐田長追2号線
2 級 町 道	34	504	2	75	山申線、高池口広1号線、高池口広2号線、佐田立合川線、立合峯線、猪谷浦地線、三尾川丸山線、中村乗道線、南平線、小節川線、下露平井三河線、西川成川線、添野川日置川線
その他町道	95	2,727	2	80	
計	151	3,673	4	155	

町資料：道路台帳(平成30年 4月 1日)

●農林道延長の推移

区 分		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
農道	延 長 (m)	11,982	11,982	12,042	12,042	12,042
	耕地面積 (ha)	135	141	140	139	138
	率 (m/ha)	89	85	86	87	87
林道	延 長 (m)	105,443	105,443	105,443	105,443	105,443
	林野面積 (ha)	29,423	29,423	29,423	29,423	29,423
	率 (m/ha)	4	4	4	4	4

町資料：農道・林道台帳・概要調書

●農林道の現状

区 分	路線数 (m)	実延長 (m)	幅員別延長		舗装済延長 (m)
			4.0m以上	4.0m未満	
農 道	24	12,042	6,760	5,282	10,471
林 道	32	105,443	82,519	22,924	72,442
計	56	117,485	89,279	28,206	82,913

町資料：農道・林道台帳(平成30年4月1日)

●国 道(町内分)

路 線 名	実延長 (m)	未供用区間 (m)	未舗装 (m)	橋 梁	
				橋 梁 数	延 長 (m)
国道371号	34,155	1,440	81	34	1,324

資料：県資料 路線調書(平成28年4月1日)

●県 道(町内分)

道 路 名	実延長 (m)	未供用区間 (m)	未舗装 (m)	橋 梁	
				橋 梁 数	延 長 (m)
すさみ古座線	12,143	0	0	10	428
串本古座川線	4,178	0	0	4	152
那智勝浦古座川線	27,333	0	0	13	285
佐本深谷三尾川線	6,005	0	36	3	75
田原古座線	5,774	0	722	6	65
高瀬古座停車場線	3,470	0	2,373	1	110
古座川熊野川線	23,779	0	4,384	22	499

資料：県資料 路線調書(平成28年4月1日)

交通

●町内バス

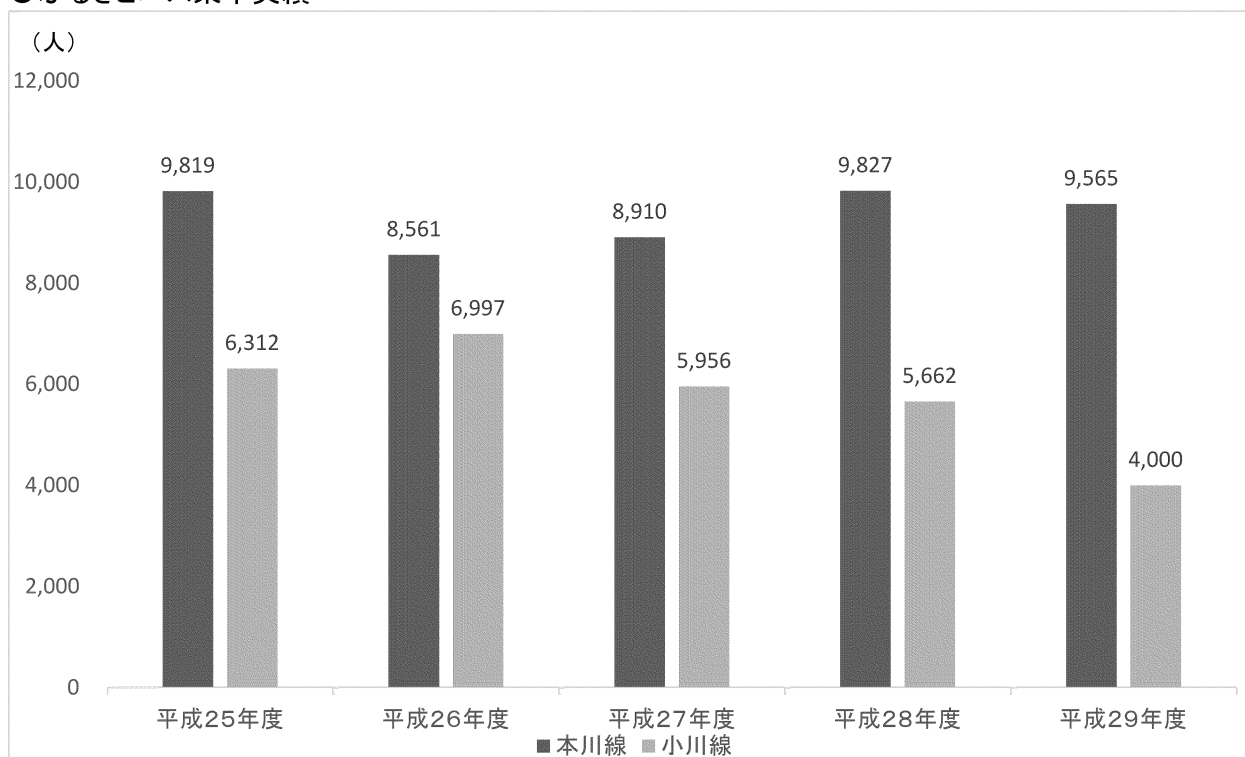
	区間		乗降	運行回数
	起点	終点		
添野川スクールバス	寺屋敷橋(佐田経由)三尾川橋		フリー	1往
	三尾川橋 [添野川・平井経由] 五郎橋			1往
	三尾川橋	寺屋敷橋		1往
平井スクールバス	平井	佐田桜公園		1往
	三尾川橋	和深駅		2往復
	佐田桜公園	平井		1往
ふるさとバス本川線	松根	JR串本駅		2往復
	JR古座駅	松根		1往※
ふるさとバス小川線	田川	JR串本駅		2往復
	JR古座駅	田川		1往※

資料:町資料(総務課)

運転日は、ふるさとバスが毎日運行、スクールバスは土曜日、日曜日、祝日、年末年始(12/29~1/3)を除く日

※ ふるさとバス本川線(JR古座駅-松根)は月・水・金、ふるさとバス小川線(JR古座駅-田川)は火・木の運行

●ふるさとバス乗車実績



●車種別自動車保有台数

車種 年度	総計	軽自動車			乗用		トラック	バス	特殊 用途	大型 特殊	二輪車	小型 特殊	ミニカー 等
		乗用	貨物	特殊	普通	小型							
平成19	3,228	661	866	14	253	528	157	13	50	28	503	153	2
20	3,173	683	832	16	252	507	140	13	48	27	504	149	2
21	3,131	747	790	18	260	487	132	13	46	26	469	136	7
22	3,111	755	769	17	261	477	127	14	47	26	468	142	8
23	3,119	747	790	18	261	477	127	14	47	26	469	136	7
24	3,021	793	736	19	264	437	110	13	45	25	424	147	8
25	2,986	816	727	18	256	405	102	14	46	25	415	154	8
26	2,927	803	719	17	257	401	93	14	45	25	397	151	5
27	2,888	792	703	18	266	393	95	14	46	25	384	149	3
28	2,833	806	681	17	262	382	90	14	46	25	361	146	3

資料：和歌山県資料年鑑

●交通事故発生状況

区分 年度	発生件数	死者	負傷者
平成24年度	8	0	9
平成25年度	5	0	7
平成26年度	4	0	4
平成27年度	2	1	2
平成28年度	1	0	1

資料：和歌山県資料年鑑

集落一覽

地域名	地区(集落)名	平成 30 年 10 月 1 日 現在				形態	集落平均 標高(m)	旧村單位面積 (km ²)
		世帯数	人口計	男	女			
高池地域	高池下部	250	508	235	273	山裾型密 居集落	10	39.13
	高池上部	132	270	127	143	山裾型密 居集落	10	
	池野山	147	321	145	176	盆地型集 居集落	15	
	楠	5	12	6	6	山腹型散 在集落	100	
	宇津木	39	76	37	39	山裾型散 居集落	15	
	月野瀬	53	110	51	59	山裾型集 居集落	15	
明神地域	高瀬	57	88	35	53	山裾型散 在集落	15	35.9
	川口	47	92	42	50	山裾型散 在集落	18	
	直見	42	91	40	51	平野型散 在集落	20	
	中崎	23	39	17	22	山裾型散 在集落	30	
	明神	45	98	48	50	平野型散 在集落	18	
	潤野	25	47	22	25	平野型散 在集落	18	
	大柳	9	16	7	9	平野型散 在集落	20	
	一雨	22	39	20	19	山裾型散 在集落	20	
	鶴川	22	44	20	24	山裾型散 在集落	20	
	立合	11	28	12	16	山裾型散 在集落	30	
	立合川	2	2	2	0	谷間型点 在集落	50	
	相瀬	18	33	15	18	山裾型散 在集落	30	
峯	4	4	2	2	山腹型散 在集落	220		
小川地域	山手	21	37	21	16	山裾型散 在集落	40	71.2
	椎平	19	30	12	18	山裾型散 在集落	75	
	洞尾	3	6	5	1	山裾型散 在集落	65	

役場本庁まで		主な公共施設	水道施設	神社	仏閣	主な観光・名勝地
距離(km)	所要時間(分)					
0.8	2	複合センター・中学校・町営住宅	上水道	神戸神社	祥源寺	御舟祭と高池の獅子舞(河内祭)
0.0	0	役場・町民体育館・中央公民館・小学校・町営住宅・駐在所・集会所	上水道	日吉神社	霊巖寺	上部の獅子舞
1.1	2	大型作業場・集会所・保育所・道の駅「虫喰岩」	簡易水道	八坂神社		国指定天然記念物「虫喰岩」・クマノザクラ(標本木)
6.1	12		流水等	稲荷神社 木葉神社		
1.0	2	集会所	簡易給水施設		妙心寺	御舟祭御神体「清暑島」(河内祭)
2.9	4	体験学習館(ぼたん荘)・ゲートボール場・集会所・公衆便所	簡易水道	祓神社	常楽寺	月野瀬温泉・少女峰とぼたん岩
3.8	5	集会所・若者広場	簡易給水施設		長徳寺	
4.3	6	保健福祉センター・診療所・町営住宅・公衆便所・集会所	簡易水道	明神神社	宝珠寺	
6.1	8	ふるさと定住センター・公衆便所・集会所	簡易水道		徳雲寺	
9.1	12	集会所	飲料水供給施設		洞泉寺	
6.4	8	町営住宅・生活改善センター・林業センター(南紀森林組合)	簡易水道・簡易給水施設		医齊寺	
6.2	8	集会所	簡易給水施設		円照寺	三山冠(山名)
7.6	11	集会所	飲料水供給施設		正願寺	
8.1	11	小学校・中学校・集会所・公衆便所	簡易給水施設	神明神社	慈眼寺	神水瀑・かもしか岩
9.0	12	集会所・町営火葬場・公衆便所・公園	簡易給水施設	藤原神社	玉泉寺	
10.6	14	集会所	簡易給水施設	矢倉神社	大泉寺	
11.9	17		流水等			飯盛岩
11.6	16	観光物産センター・集会所・一枚岩自然公園・道の駅「一枚岩」	簡易給水施設		普門寺	国指定天然記念物「一枚岩」
12.9	20		簡易給水施設	矢倉神社	薬師寺	
12.9	19	集会所	簡易給水施設	大神社	延命寺	
13.8	19	集会所	簡易給水施設			
14.6	21		簡易給水施設	八幡神社	宝音寺	

地域名	地区(集落)名	平成 30 年 10 月 1 日 現在				形態	集落平均 標高(m)	旧村単位面積 (km ²)
		世帯数	人口計	男	女			
小川地域	長	10	19	8	11	山腹型散 在集落	85	71.2
	滝 の 拝	11	16	10	6	山裾型散 在集落	75	
	宇 筒 井	2	3	2	1	谷間型点 在集落	120	
	大 桑	1	2	1	1	谷間型点 在集落	220	
	西 赤 木	2	3	1	2	山裾型散 在集落	140	
	田 川	4	6	2	4	山裾型散 在集落	140	
	小 森 川	2	3	2	1	山裾型散 在集落	150	
三尾川地域	洞 尾	11	14	8	6	山裾型散 在集落	30	39.43
	蔵 土	19	31	11	20	山裾型散 在集落	40	
	三 尾 川	82	162	77	85	盆地型散 在集落	50	
	端 郷	8	13	8	5	山腹型散 在集落	60	
	松 の 前	23	30	14	16	山腹型散 在集落	80	
	真 砂	3	6	4	2	山裾型散 在集落	60	
	長 追	22	29	13	16	山裾型散 在集落	50	
	南 平	4	4	1	3	谷間型散 在集落	80	
七川地域	佐 田	22	32	12	20	山裾型散 在集落	120	108.57
	添 野 川	54	89	47	42	山裾型散 在集落	130	
	平 井	67	103	44	59	山腹型散 在集落	200	
	下 露	41	63	31	32	山腹型散 在集落	130	
	西 川	58	94	40	54	山腹型散 在集落	150	
	成 川	3	5	2	3	山腹型散 在集落	160	
	松 根	30	41	16	25	山裾型散 在集落	200	

役場本庁まで		主な公共施設	水道施設	神社	仏閣	主な観光・名勝地
距離(km)	所要時間(分)					
15.2	21	集会所	簡易給水施設			
16.0	23	役場出張所・診療所・公衆便所・道の駅「瀧之拝太郎」	簡易給水施設			滝の拝
19.4	30		流水等	登坂神社	地藏寺	
22.9	38		井戸水 流水等	東山神社		
23.0	36	集会所	簡易給水施設	尾崎神社	東光寺	
24.5	39	集会所・診療所	簡易給水施設		瀧川寺	瀧川寺の紅葉
29.1	48		飲料水供給施設	神玉神社	清雲寺	
12.3	16		簡易給水施設	矢倉神社	放光寺	
14.9	19	集会所・蔵土多目的広場	簡易給水施設	住吉神社	宝蔵寺	天柱岩
15.1	20	役場出張所・生活改善センター・小学校・診療所・医師住宅・集会所・へき地診療所	簡易水道・簡易給水施設	八幡神社	光泉寺	光泉寺の大銀杏
15.7	20		簡易給水施設		宝珠寺	
17.0	22	集会所	簡易給水施設			
19.5	25		簡易給水施設等	宝山神社	龍雲寺	
18.0	24	美女湯温泉	簡易給水施設等	武内神社	清源寺	美女湯温泉
21.8	31	集会所	井戸水・流水等		寿福寺	
21.0	29	役場出張所・集会所・消防署七川分駐所・駐在所・七川ダム管理事務所・公衆便所	簡易給水施設	明神崎神社	大宝寺	七川ダムと佐田の桜(桜百選)
26.3	39		簡易給水施設等	若宮神社	善光寺	湯の花温泉
29.0	44	北海道大学研究林・女性若者等活動促進施設	簡易給水施設等	若宮八幡神社	広徳寺	
26.1	37	診療所・医師住宅・高齢者生活福祉センター・七川総合センター	簡易水道等	平和神社	層雲寺	
29.5	44	生活改善センター	簡易給水施設	丸山神社	宝光寺・西法寺	まぼろしの滝(栃の川の滝)
30.4	46		簡易給水施設	中玉神社	医成院	
33.2	51	集会所	飲料水供給施設等	川岸神社	永泉寺	植魚の滝・ハリオの滝・大塔山ハイキングコース

町勢の歩み

●町制施行前

西暦	和暦	できごと	西暦	和暦	できごと
1871	【明治】 4.7.	・廃藩置県の布告がでる。 和歌山藩・田辺藩・新宮藩の3藩が 和歌山県・田辺県・新宮県の3件に	1893	【明治】 26.	・木場銀行設立(高池)
	11.	・和歌山・田辺・新宮の3県を廃し 和歌山県をおく	1894	27.	・七川尋常小学校・佐田・平井・添野 川分教場となる
1872	5.	・郡区改正 高池の佐藤得四郎、旧藩より所在 森林および製炭職工の転讓を受け、 東京・大阪に特約店をおく	1896	29.3.	・木の国銀行設立(高池)
1873	6.	・光泉寺の2室を借りて、読み書きを 教える(三尾川)	1897	30.	・古座川町人口9,417名
1875	8.	・高川原村・池ノ口村と合併して高池 村と改称	1898	31.	・松根分教場となる
	3.1	・長洞尾小学校できる 滝の拝の民家を使用する	1899	32.	・平井に木材製板工場できる (男子10名)
1876	9.6.	・共進小学校できる 教室に塗板、白墨を用いることが 明治9年より始まる	1900	33.	・高池町となる
	5.	・真砂小学校できる(大川村)	1900	33.	・年長女子を就学させるため子守りを しながらの登校を許可 (翌年より開校以来女生徒ふえる)
	8.	・添野川小学校できる(添野川村)			・便所新築 (以前は隣家の便所借用、蔵土小)
		・西川小学校できる(西川村)	1901	34.	・西川郵便局できる
		・平井小学校できる(平井村)	1902	35.	・古座川町人口10,052名
		・下露小学校できる(下露村)	1904	37.2.	・月野瀬分教場となる(高池小)
		・蔵土小学校できる〔蔵土村〕	7.	7.	・中崎小学校できる
		・明神小学校できる(明神村)	1905	38.3.	・佐田郵便局できる
1877	10.	長洞尾小学校稚平に移転			・牟婁銀行できる(三尾川)
1878	11.2.	長洞尾・山手の共同経営となる	1906	39.4.	・高池郵便局できる
		・池野山小学校できる(池野山村)			・古座川町人口9,717名
		・川口小学校できる(川口村)			・真砂郵便局できる
		・字津木・佐田・立合・宇筒井・南平	1907	40.	・川下税実施、水運上多くの打撃を 受ける
		・小森川・相瀬・檉山に村落小学校で きる	1909	42.	・松根に木材製板工場できる (男12名・女12名)
1879	12.	・郡区編成法公布	1909	42.	・東牟婁郡木炭同業組合できる
1880	13.	・回春小学校できる(高池上部)	1910	43.4.	・三尾川信用組合できる(蔵土)
		・直見郵便局できる			・古座川町人口10,441名
	5.	・川口郵便局できる	1911	44.12.	・小川村信用購買組合できる (長洞尾)
	6.	・三尾川郵便局できる			【大正】
	5	・コレラ流行、新宮に初発、一雨村・ 池ノ山村・高瀬村に患者発生	1912	1.8.	・㊦ 製板所できる(高池男12名)
	10.	(郡内65人、死亡52人、全治13人)			・七川定期家畜市場ひらく(佐田)
1883	16.	・郡区改正	1913	2.1.	(4・8・12の各月の6日)
	1.9	・高池村靈巖寺で種子交換会を開く	1914	3.	・七川村信用購買組合できる(佐田)
	9.	・佐田小学校となる			・明神信用購買組合できる(明神)
1884	17.	・添野川に赤痢発生	1915	4.	・三尾川村購買販売組合できる (三尾川)
1885	18.	・郡区改正	1916	5.	・古座川町人口10,710名
		・山手村・長洞尾村の学校を合して益 修小学校と改め、山手村有の米倉庫 を修理して校舎とする	1918	7.	・田川小学校できる
1886	19.	・共進小学校・回春小学校、古座育英 小学校に合併	1918	7.	・月野瀬・池野山分教場廃校
1887	20.	・高池小学校できる	1919	8.	・真砂、三尾川小の分校となる
1888	21.	・山手尋常小学校と改称(元益修小)	1920	9.4.1	・明神～古座線 県道となる
1889	22.	・郡区改正 高池村・明神村・小川村・三尾川村 ・七川村となる	7.10	7.10	・明神郵便局できる
1890	23.	・小川尋常小学校と改称(元山手小)	12.1	12.1	・小川局・明神局に電話開通電信と 公衆電話の取扱いができる(従前は 七川村西川局から別便で三里の山 坂をこえて配達された)
1892	25.	・新宮区裁判所・三尾川出張所できる	1921	10.4.3	・洪水
			1923	12.	・家庭教授所廃止
			1924	13.10.8	・蔵土小、三尾川の分校となる
			1925	14.	・洪水
					・北梅道大学農学部付属演習林できる
			1928	3.	【昭和】
			1929	4.8.15	・明神に電燈つく
					・洪水

西暦	和暦	できごと
	【昭和】	
1930	5.	・七川尋常高等小学校となる 佐田・添野川・松根・平井・西川分教場に
1931	6.	・古座川自動車商会設立 (古座～川口1日3往復 5人乗り) ・古座～川口線50銭、乗客が少なく赤字となる
1932	7.	・7年～8年頃プロペラ船通る(人専用)
1933	8.8.	・本谷橋できる
	9.	・添野郷橋できる
1935	10.	・古座～一枚岩 自動車往復
1936	11.4.1	・和歌山県林業試験場できる ・滝ノ拝まで県道通じ、自動車が通れるようになる。古座～三尾川1日3往復
1938	13.8.	・蔵土トンネル開通
	8.1	・洪水
1939	14.2.11	・明神地区で独自の交換台を使って電話がかけられるようになる
	4.	・小川郵便局電話開通
	10.17	・洪水
1940	15.	・蔵土分校移転して洞尾分校となる
1941	16.4.	・西川郵便局電話開通
1942	17.	・古座川自動車商会、熊野交通と合併する
1943	18.3.14	・東西郡山林火災14,000ha焼失
1946	21.12.21	・南海大震災
1947	22.	・このころよりいかに少なくなる ・七川中・三尾川中・明神中・小川中 ・高池中創立
	7.20	・洪水
1949	24.1.24	・三尾川山林火災1,686ha焼失 ・19年頃より滝の拝から小森川・字筒井まで平坦な林道通じる
	4.	・長洞尾と山手に電燈つく
	7.5	・洪水
1950	25.11.	・西赤木・田川に電燈つく
1951	26	・高池中・古座中と統合して組合立古座中学校となる
1952	27.8.	・鶴川橋できる ・添野川に電燈つく
	8.24	・七川国有林山火事
1953	28.	・滝の拝～小森川県道となる
	9.25	・台風13号
	10.18	・古座町・古座川町国民健康保険組合 古座川病院設立
1954	29.1.	・大桑・大滝の水を利用して、自家発電成功
	2.	・字筒井に電燈つく
	9.18	・台風14号
1955	30.3.	・大柳橋できる
	10.	・湯の花橋できる
	11.	・小森川に電燈つく
	12.	・古座川ダム完成 発電所できる

●町制施行後

西暦	和暦	できごと	西暦	和暦	できごと
1956	【昭和】 31.3.31	・町村合併促進法により高池町・明神村・小川村・三尾川村・七川村が合併 古座川町発足人口10,110人 町長職務執行者に垣平正次氏就任	1959	12.20	・県道高瀬橋竣工式
	4.2	・第1回参与・課長会議開催	1960	35.2.7	・蔵土金山橋完成
	15	・仮庁舎改築工事始める		3.31	・小川小学校大桑分校廃校、宇筒井分校に統合
	5.3	・合併式典挙行		3.	・潤野橋完成
	6.2	・町長選挙告示 立候補届出5名		4.10	・真砂橋完成
	9	・町長選挙執行 初代町長に宮石勘蔵氏就任		28	・鶴川橋完成
	22	・町議会議員選挙告示		29	・登坂橋完成
	29	・立候補届出44名定数28名		5.31	・町長・議会議員一般選挙投票日 宮石 勘蔵氏再選なる
	8	・町議会議員選挙執行		10.7	・集中豪雨により床上浸水60戸床下浸水170戸 家屋半壊2戸
	8.	・かんばつ続く		12	・組合立古座中学校屋内体育場建築
	9.17	・古座町・古座川町学校組合初議会		11.12	・明神地区団体加入電話開通
	10.9	・教育委員会初会議 岩崎三郎、大藤宗太郎、上地留五郎、谷井正蔵、永栄筆雄の各委員	1961	36.4.19	・衆議院議員一般選挙投票日
	18	・三尾川地区へ開業医として神崎正国医師赴任		9.15	・県道三尾川橋竣工式
1957	32.1.6	・消防団出初式を三尾川・明神の2カ所で挙行		9.15	・牟婁病検診のため米国カーランド博士来町
	3.2	・NHK和歌山放送局より榎山分校へラジオ寄贈される		16	・台風18号和歌山上陸 災害救助法発令家屋全壊9戸 半壊115戸
	4.3	・町有林松根崩の川 34.25ha植林	1962	37.3.25	・古座中学校に於いて母子家庭芸能コンクール県大会開催
	18	・那須清氏助役就任		4.7	・出合橋竣工
	7.26	・農業委員会開催和田弘市氏会長就任		14	・小川地区団体電話架設工事竣工
	8.20	・京都大学 榎山次郎教授来町、町内各地の泉源調査を始める		5.15	・稚児橋、望月橋竣工
	10.10	・和歌山大学津田教授来町、地質調査開始		16	・県道南平橋竣工
	12.2	・新市町村建設計画調整事務打合せ会		22	・天皇皇后両陛下紀州路へ
	31	・助役 那須清氏逝去		6.10	・滝の拝橋竣工
1958	33.1.21	・県道長追橋竣工		7.1	・参議院議員通常選挙投票日
	24	・長追福井谷山林火災 約5ha焼失		5	・平井分校全焼
	3.3	・古座川地区農業改良普及員協議会設立		9	・明神中学校運動場 陸上自衛隊による埋立工事始まる
	9	・池野山地区民家火災 3軒罹災		27	・台風7号により宇筒井地区で山崩があり住家埋没死者4名 重傷者1名
	4.17	・大桑山林火災発生 約55ha焼失		28	・災害救助法発令
	20	・県立古座高等学校全焼		8.14	・明神中学校グランド完成
	5.1	・小野知事を迎え、県道明神橋渡り初め式挙行	1963	38.3.21	・潤野潜水橋完成
	8.22	・台風17号襲来 民家全壊5戸 民家流失11戸 半壊31戸 床上浸水640戸 交通被害甚大		31	・中崎小学校を廃校し、明神小学校へ統合する
	26	・午後7時災害救助法発令		4.	・金山橋完成
	28	・小野知事災害状況調査の為来町		9.27	・県道洞尾橋竣工
	9.6	・古座高等学校再建起工式		11.21	・衆議院議員総選挙投票日
	14	・米田建設事務次官外災害視察に来庁		12.11	・楠・榎山両地区へ送電開始
	15	・県議会土木委員一行災害視察に来庁	1964	39.2.26	・小川に於いて公用車(ジープ)転落 死傷者4名
	27	・垣平正次氏助役就任		6.5	・町長・町議会議員一般選挙投票日 宮石勘蔵氏無投票当選
	10.9	・33災(台風17号)農地査定開始		21	・参議院議員補欠選挙投票日
	11.28	・33災(台風17号)建設省査定開始		12.8	・立合川地区へ送電開始
1959	34.1.19	・畷ヶ崎橋竣工	1965	40.3.12	・串本町二部、潤野町境界付近より出火一昼夜延焼800ha焼失
	2.	・高瀬トンネル開通		31	・三尾川小学校真砂分校を廃校し本校へ統合する
	3.31	・真砂登記所廃庁式		7.4	・山村振興法衆議院通過
	3.	・潤野橋完成		10.11	・参議院議員通常選挙投票日
	4.20	・田川橋竣工		11.17	・平井地区へバス乗入れ許可される
	23	・知事県議会議員一般選挙投票日		12.16	・大桑地区へ送電開始
	6.2	・参議院議員選挙投票日		12.16	・国王山山林火災発生 約5ha焼失
	14	・ウノス橋竣工式	1966	41.8.6	・県道相瀬橋竣工式
	7.15	・紀勢線全通		9.5	・平井保育所開所式
	21	・第1回庁舎建築委員会開催		10.1	・古座川病院新館完成
	26	・明神地区へ前田開業医を迎える	1967	42.1.29	・衆議院議員総選挙 最高裁国民審査投票日
	8.1	・中崎橋竣工式		4.15	・知事・県議会議員一般選挙投票日
	9.26	・伊勢湾台風		8.12	・大橋正雄氏 知事当選
	12.1	・熊野交通バス松根乗入れ		25	・田川へバス乗入れ開始
	10	・水防行政無線工事着手 本庁各支所 佐田堰堤間			・県立和歌山商業高校で佐藤総理による1日内閣公聴会開催 宮石町長 近畿町村長代表として出席し過疎山村の現況と振興について意見陳述

西暦	和暦	できごと	西暦	和暦	できごと
1968	【昭和】 9.8 10.27	・役場庁舎完成 ・台風34号による被害 半壊家屋59戸 床上浸水59戸 床下浸水86戸 一部 破損11戸	1974	【昭和】 26 8.16 10.31	・県立山村産業試験場開設 ・天理よろず病院医療班小川地区へ ・県道本宮古座川線改修工事完了 開通式
	11.19 43.3.31	・渡辺欣也医師七川診療所へ赴任 ・小川小学校宇筒井分校を廃校し本校 へ統合する	1975	50.4.1	・知事を迎え県道今津橋渡り初め式 ・高池小学校檜山分校を休校し本校へ 統合
	4.6 15 5.30	・松根・谷口向・山林火災25ha焼失 ・収入役 金沢禎太郎氏退任 ・町長町議会議員一般選挙投票日 宮石勘藏氏当選		6 13 17	・西川生活改善センター完成 ・知事・県議会議員一般選挙投票日 ・古座町・古座川町組合立古座川消防 署開署式
	7.7	・参議院全国地方区選出議員通常選挙 投票日		8.4 30	・町民体育館建設起工式 ・峯口橋完成
	10.23	・明治100年祭開催		10.21	・故大橋正雄県知事県葬執行
1969	44.4.9	・三尾川地区へ岡塚医師赴任される	1976	51.1.27	・知事選挙投票日 仮谷志良氏当選 ・スーパー林道松根和田川線起工式
	7.1	・三尾川フラワー商会できる		3.7	・明神小学校百周年記念式
	11.12	・将軍林道開通 L=8,893m		28	・明神診療所へ荒木医師赴任
	12.10 27	・杉本大治収入役就任 ・衆議院議員総選挙最高裁判所裁判官 国民審査投票日		4.28	・古座川町合併20周年記念式典 古座川町民体育館落成式・高池小 学校百周年記念式執行
1970	45.3.31	・小川中学校田川分校を廃校し本校へ 統合する		51.5.16 30	・平井橋渡り初め式 ・町長町議会議員一般選挙投票日 宮石勘藏氏当選
	6.1	・月野瀬三洋リース社できる		8.18	・天理よろず病院医療班小川地区へ
	8.2	・天理よろず病院小川地区診療開始		12.5	・衆議院議員選挙・最高裁国民審査 投票日
1971	46.3.7 10	・椎平大谷から出火 山林約13ha焼失 ・NHK102で秋田自治大臣を囲み宮石 町長、岐阜県神岡町長が出演 僻地 山村の医療対策等について訴える	1977	52.4.7 29	・全国植樹祭(於那智高原) ・町長自治功労勲四等瑞宝章受章
	4.11	・知事および県議会議員一般選挙 投票日 大橋正雄氏当選		7.10	・参議院議員通常選挙投票日
	5.8	・県道本宮古座川線改修工事起工式 (自衛隊第323地区施設隊)	1978	53.2.19	・三尾川小学校起工式 ・参議院議員補欠選挙投票日
	6.27	・参議院議員通常選挙投票日		3.31	・三尾川小学校校舎竣工
	7.21	・県道本宮古座川線第1期改修工事 終了		8.18	・天理よろず病院医療班小川地区へ
	28	・県道すさみ七川古座線洞谷隧道開通		12.15	・七川小学校起工式
	10.24	・第26回黒潮国体秋季大会	1979	54.2.27 ~ 3.1	・和医大岩田教授外4名による 振動病検診
1972	47.2.25	・老人憩の家ぼたん荘竣工		3.31	・明神小学校校舎竣工
	3.31	・七川小学校佐田分校を休校し本校へ 統合する		4.8	・県議会議員選挙投票日
	5.6	・県道本宮古座川線第2期改修工事 起工		28	・複合センター落成式
	30	・町長・町議会議員一般選挙投票日 宮石勘藏氏当選 議員定数18名		7.15	・県知事町内視察
	7.27	・県道本宮古座川線第2期改修工事 終了		31	・七川小学校校舎竣工
	8.16	・天理よろず病院医療班小川地区で 診療開始	1980	10.7 28 11.6 55.1.5	・衆議院議員選挙投票日 ・知事選挙投票日 ・古座川町老人福祉大会 ・三尾川美女湯温泉竣工式
	12.10	・衆議院議員通常選挙投票日		31 2.20	・森林組合合併 ・古座川町林業センター竣工
1973	48.3.31	・七川小学校松根分校を廃校し西川 分校へ統合		3.31	・高池小学校校舎竣工
	4.17	・助役 垣平正次氏退任		4.19	・七川診療所へ寿賀医師赴任
	7.4	・古座川町役場職員消防隊結成される		5.31	・町長・町議会議員一般選挙投票日 北隆氏当選
	6	・大幹線林道和田川松根線一部事務 組合議事を熊野川町に招集		6.7	・宮石勘藏・瀨藤悳巳両氏送別会
	8.16	・天理よろず相談所病院医療班小川 地区で診療開始		10	・北町長 初登庁
	9.21	・林道平井小森線新設着工		22	・衆議院参議院ダブル選挙投票日
	11.22	・トンガ国元農林大臣ツトムナカオ氏 (大柳出身)墓参のため帰国、地区民 多数歓迎明神小学校々庭において随 行の踊子によって勇壮なトンガ踊を 披露される		7.9	・内閣総理大臣大平正芳氏逝去
	49.1.3	・元和歌山県知事 小野真次氏逝去		8.1	・宮本敏量氏助役就任
	13	・振動病検診行なう		9	・大柳橋完成
	1.30	・瀨藤悳巳氏助役に就任		12.25	・南平地区テレビ共聴施設工事竣工
	27	・国保明神診療所開設 葛岡医師赴任	1981	12. 56.2.25	・松根及び中崎集会所竣工 ・松の前集会所竣工
	4.27	・若もの広場竣工		4.1	・県道河内橋渡り初め式
	7.7	・参議院議員選挙投票日		6.30	・明神診療所 呉振環医師退職
	20	・ゴミ焼却炉楠地区に完成		7.27 ~ 8.12	・町政懇談会 (各地区に於いて)
1974				8.18	・天理よろず病院医療班小川地区へ
				12.9	・収入役 杉本大治氏退任
				17	・山手及び相瀬集会所竣工
				24	・前田喜代一氏 収入役就任
			1982	57.1.25	・若もの広場照明施設竣工

西暦	和暦	できごと	西暦	和暦	できごと
1982	【昭和】 2.10 3.7 8 20 3. 4. 6.6 6.10 8.18 ～8.21 8.23 9.23 10.31 11.1 ～11.8 12.3 ～12.5	・久留美谷林道完成 ・池野山農道竣工式 ・組合立古座中学校校舎落成式 ・川口テニスコート (現ゲートボール場)完成 ・三尾川診療所及び医師住宅完成 ・旧県道の国道371号への昇格 ・一枚岩に鮎の碑建立・除幕式 ・「林業振興地場産業を語る会」 (於・ポタン荘) ・天理病院医療班僻地診療	1985	【昭和】 10.1 11.10 11.16 12.18 1986 61.3. 3. 3.24 4.6 4.7 4.23 5.11 6.4 6.6 6.30 ～7.25 7.1 7.6 7.12 8.5 8.9 8.22 ～8.24 1986 9.15 9.29 61.11.2 11.9 11.10 ～11.18 11.23 ～11.25 1987 62.2.20 2.26 4.5 4.6 4.12 6.1～20 6.26 7.1 8.2 8.8 8.21 ～8.23 8.31 10.1 10.25 10.27 11.22 12.15 12.26 1988 63.3. 3.28 4.3 6.8 6.12 1988 7.31 8.6 8.6 ～8.7 8.20 ～8.21	・古座川町人口 4,584人(国勢調査) ・第1回林業まつり ・山村体験列車により13名来町 ・第3回社会福祉大会 ・岡利一男氏 助役就任 ・公営住宅明神団地完成 (木造1種6戸 2種6戸) ・明神生活改善センター完成 ・平井の縫製工場火災(3軒全焼) ・桜祭り(バス10台、乗用車1,500台 観光客5,000人) ・シートベルト、ヘルメット装着実行 の町啓発パレード実施 ・町制30周年記念式典 ・一枚岩ミニテコロジー ・防災行政無線施設完成 ・木谷医師が七川診療所へ赴任 ・林業関係地区懇談会 (各地区に於て) ・母子福祉大会 ・衆議院・参議院議員投票日 ・県知事来町 ・和医大から三尾川僻地診療所見学 ・古座川町制30周年記念 古座川峡一枚岩映画祭 ・天理病院医療班僻地診療
1983	58.2.4 58.2. 58.3. 4.10 5.11 5.14 9.15 10.20 10.30 11.10 ～11.11 11.13 11.17 ～11.18 12.18	・中辺路町柚子視察団来町 ・公営住宅 高池宮の団地完成 (木造1種4戸・2種9戸) ・明神診療所及び医師住宅完成 ・県議会議員一般選挙投票日 ・七川診療所へ鈴木医師赴任 ・一雨地内で山林火災(カモンシカ川向 から出火 約0.7ha焼失) ・県道鶴川橋竣工式 ・公民館起工式 ・知事選挙投票日 仮谷志良氏当選 ・町政懇談会 (三尾川、小川地区に於いて) ・第2回社会福祉大会開催 ・町政懇談会 (明神、高池地区に於いて) ・衆議院議員総選挙投票日	1986 9.15 9.29 61.11.2 11.9 11.10 ～11.18 11.23 ～11.25 1987 62.2.20 2.26 4.5 4.6 4.12 6.1～20 6.26 7.1 8.2 8.8 8.21 ～8.23 8.31 10.1 10.25 10.27 11.22 12.15 12.26 1988 63.3. 3.28 4.3 6.8 6.12 1988 7.31 8.6 8.6 ～8.7 8.20 ～8.21	・三尾川縫製工場開所式 ・古座川町新長期総合計画策定 ・大塔山ヘルスハイキング ・天皇在位60年奉祝県民大会 (和歌山市) ・町政懇談会(各地区に於て) ・第1回秋祭り (農林業祭り、健康祭り、町展) ・古座川園集会所竣工式 ・県企業局発足30周年記念植樹 (佐田、高瀬) ・桜祭り ・古座川病院出張診療開始 (三尾川診療所) ・県議会議員選挙投票日 ・写真展(中央公民館) ・郡選出県議会議員町内視察 ・明神中学校起工式 ・第1回愛ラブ古座川、筏下り ・第1回古座川夏祭り(月野瀬河原) ・天理病院医療班僻地診療	
1984	59.3 3. 5.10 5.10 6.3 6.12 7.2 9.13 9.17 10. 11.1 12. 12.30	・小川生活改善センター及び小川診療 所完成 ・三尾川簡易水道完成 ・古座川町民会館(中央公民館、児童 館)竣工式 ・広域基幹林道木守平井線竣工式 ・町長議会議員一般選挙投票日 町長に北隆氏当選 ・「古座川園」開園式 ・中地武氏助役に就任 ・スーパー林道ミニ開通式 ・七川診療所へ山田医師赴任 ・北海道大学演習林創設60周年記念式 ・NHKとの懇談会(町長他30名参加) ・松根木材加工研修所開所 ・楠不燃物処理場火災	1987 62.2.20 2.26 4.5 4.6 4.12 6.1～20 6.26 7.1 8.2 8.8 8.21 ～8.23 8.31 10.1 10.25 10.27 11.22 12.15 12.26 1988 63.3. 3.28 4.3 6.8 6.12 1988 7.31 8.6 8.6 ～8.7 8.20 ～8.21	・第1回秋祭り (農林業祭り、健康祭り、町展) ・古座川園集会所竣工式 ・県企業局発足30周年記念植樹 (佐田、高瀬) ・桜祭り ・古座川病院出張診療開始 (三尾川診療所) ・県議会議員選挙投票日 ・写真展(中央公民館) ・郡選出県議会議員町内視察 ・明神中学校起工式 ・第1回愛ラブ古座川、筏下り ・第1回古座川夏祭り(月野瀬河原) ・天理病院医療班僻地診療	
1985	60.2.24 3.3 3. 3. 3.31 4.3 4.8～26 4.21 4.28 1985 6.7 7.17 7.20 7.27 9.1 9.4	・スーパー林道和田川松根線竣工式 ・池野山集会所竣工式 ・三尾川生活改善センター完成 ・中崎橋、下蔵土橋完成 ・七川小学校添野川分校休校、小川中 学校休校 ・林道西川線竣工式 ・町政懇談会(各地区に於て) ・郡身体障害者スポーツ大会開催 (高池小グラウンド) ・新宮地方公設市場開所式 ・半島振興法成立 ・北隆町長逝去 ・仮谷知事 北家甲問の為来町 ・北隆町長 町葬執行 ・町長選挙投票日 田中誠也氏当選 ・田中誠也町長初登庁	1987 62.2.20 2.26 4.5 4.6 4.12 6.1～20 6.26 7.1 8.2 8.8 8.21 ～8.23 8.31 10.1 10.25 10.27 11.22 12.15 12.26 1988 63.3. 3.28 4.3 6.8 6.12 1988 7.31 8.6 8.6 ～8.7 8.20 ～8.21	・七川診療所へ山下医師赴任 ・明神診療所へ森田医師赴任 ・県知事選挙投票日 仮谷志良氏当選 ・第4回社会福祉大会 ・第2回秋祭り (農林業祭、健康祭) ・原水爆禁止写真展 ・収入役 前田喜代一氏退任 ・明神中学校校舎完成 ・倉根洋氏 収入役に就任 ・桜祭開催 ・第16回環境週間「記念植樹」 サツキ100本植樹 ・議会議員一般選挙投票日 ・第2回愛ラブ古座川筏下り ・第2回古座川夏祭 ・天理医療班僻地診療 (中崎、楠、榎山) ・天理医療班僻地診療 (小川)	

西暦	和暦	できごと	西暦	和暦	できごと
1988	【平成】 8.24 ～8.25 8.22 ～8.26 9.14 10.26 ～11.9 11.6	・知事来町、懇談会 ・納涼映画大会(各地区に於て) ・大型作業場(三立電業)開所式 ・町政懇談会 (各地区に於て) ・第3回秋祭 (農林業祭、健康祭)	1991	【平成】 10.20 10.27 11.3 11.5 ～11.13 11.17	・第6回社会福祉大会 ・県知事選挙投票日 仮谷志良氏5選 ・嶽の森山ヘルスハイキング ・町長、海外研修(オーストラリア) ・第6回秋祭 (農林業祭、健康祭)
1989	64.1.7 【平成】 元.2.2 2.24 2.28 3.2 3.11 4.2 4.4 4.22 7.21 ～7.25 7.23 7.29 ～7.30 8.6 8.12 8.13 10.25 11.26 12.17	・天皇陛下崩御 新元号が平成となる(午後2時30分) ・七川診療所へ野口医師赴任 ・大喪の礼 ・明神中学校校舎及び体育館竣工式 ・明神警察駐在所落成式 ・平井柚子加工所竣工式 ・桜祭 ・西川分校校式 ・一雨バイパス竣工式 ・納涼映画大会(各地区に於て) ・参議院議員通常選挙 ・天理病院医療班僻地診療 ・町長選挙投票日 田中誠也氏当選 ・第3回古座川夏祭 ・第3回愛ラブ古座川筏下り ・第5回社会福祉大会 ・第4回秋祭(農林業祭、健康祭) ・助役 岡利一男氏退任	1992	4.2.10 4.5 4.16 4.17 6.7 6.29 7.19 7.26 7.29 8.2 8.3 8.18 ～8.22 9.13 9.20 10.18 10.20 10.29 11.22	・成人病キャンペーン来庁 ・桜祭 ・船村徹コンサート ・古座中学校体育館竣工式 ・洞尾トンネル起工式 ・町議会議員選挙投票日(無投票) ・林道立合川線竣工検査 ・古座川クリーンアップ作戦 ・参議院議員一般選挙投票日 ・潤野橋竣工式 ・第6回愛ラブ古座川筏下り ・第6回古座川夏祭 ・第1回青少年海外研修 (シンガポール) ・生涯学習フェスティバル古座川大会 ・ネイチャーランド和歌山キャンピング グビレッジ(七川ダム湖畔ブラック バス釣り大会) ・那智熊野古道ヘルスハイキング ・「国連・障害者の十年」キャラバン 隊表敬訪問 ・世界リゾート博キャラバン隊来庁 ・第7回秋祭 (農林業祭、健康祭)
1990	2.2.7 2.18 3.20 3.22 3.22 4.1 4.29 5.29 7.1 8.4 8.12 8.20 ～8.24 8.25 ～8.26 9.19 10.1 10.14 11.18 12.11	・デイサービスセンター開所式 (古座川園) ・衆議院議費総選挙投票日 ・収入役 倉根洋氏退任 ・倉根洋氏 助役に就任 ・奥根公平氏 収入役に就任 ・桜祭 ・三町衛生稲村環境管理センター 竣工式 ・古座保健所竣工式 ・七川診療所野口医師離任 ・第4回古座川夏祭 ・第4回愛ラブ古座川筏下り ・納涼映画大会(各地区に於て) ・第1回カヌーツーリング ・大型台風19号到来、各地区で停電、 土砂崩れ ・古座川町人口4,193人 ・古座川河川環境講演会、淡水生物研 究所所長・森下郁子氏 ・第5回秋祭 (農林業祭、健康祭) ・森林組合付近火災(全焼7軒、半焼 1軒、焼損面積66,574㎡)	1993	12.20 5.2.20 7.4 8.15 8.18 ～8.22 5.8.22 8.28 9.28 10.12 10.17 11.21 12.19 6.3.6 3.21 3.29 4.10 4.16 5.9 5.12 7.3 7.16 7.30 8.3 ～8.7 8.6 8.7 8.15 9.26 9.27 9.27 10.16 11.20 11.27 12.3 ～12.5 7.1.9 3.28	・セイサギコンサート ・洞尾トンネル貫通式 ・古座川クリーンアップ作戦 ・成人式 ・第2回青少年海外研修 (シンガポール) ・第7回愛ラブ古座川筏下り ・古座川せせらぎコンサート ・戦没者慰霊祭 ・韓国視察団来町 ・ヘルスハイキング(串本町大島) ・古座川秋祭り (農林業祭、健康祭) ・第7回社会福祉大会 ・生涯学習振興大会 ・助役 倉根洋氏退任 ・どんどろの森開園式(日南川) ・桜祭 ・若あゆ作業所開所式 ・商工会竣工式 ・三尾川郵便局竣工式 ・古座川クリーンキャンペーン ・高池上部集会所竣工式 ・世界リゾート博古座川町の日 ・第3回青少年海外研修 (シンガポール) ・第7回古座川夏祭(一枚岩) ・第8回愛ラブ古座川筏下り ・成人式 ・収入役 奥根公平氏退任 ・奥根公平氏 助役に就任 ・目下育也氏 収入役に就任 ・ヘリコプターふれあいフェア (蔵土多目的広場) ・第9回秋祭(農林業祭、健康祭) ・せせらぎコンサート ・古座川町展 ・ぼたん荘起工式 ・古座川園起工式
1991	3.3 3.31 4.7 4.14 6.1 6.4 7.19 8.4 8.10 8.24 ～8.25 9.19	・三尾川中学校、小川小学校校式 ・一枚岩観光物産センター仮オープン ・県議会議員選挙 ・桜祭 ・七川診療所へ木本医師赴任 ・一枚岩観光物産センター、町道下露 小川線竣工式 ・古座中体育館起工式 ・第5回愛ラブ古座川筏下り ・第5回古座川夏祭 ・第2回カヌーツーリング ・台風18号襲来、大洪水、一枚岩河川 敷等災害	1994	8.3 ～8.7 8.6 8.7 8.15 9.26 9.27 9.27 10.16 11.20 11.27 12.3 ～12.5 7.1.9 3.28	・第7回社会福祉大会 ・生涯学習振興大会 ・助役 倉根洋氏退任 ・どんどろの森開園式(日南川) ・桜祭 ・若あゆ作業所開所式 ・商工会竣工式 ・三尾川郵便局竣工式 ・古座川クリーンキャンペーン ・高池上部集会所竣工式 ・世界リゾート博古座川町の日 ・第3回青少年海外研修 (シンガポール) ・第7回古座川夏祭(一枚岩) ・第8回愛ラブ古座川筏下り ・成人式 ・収入役 奥根公平氏退任 ・奥根公平氏 助役に就任 ・目下育也氏 収入役に就任 ・ヘリコプターふれあいフェア (蔵土多目的広場) ・第9回秋祭(農林業祭、健康祭) ・せせらぎコンサート ・古座川町展 ・ぼたん荘起工式 ・古座川園起工式
			1995	7.1.9 3.28	・ぼたん荘起工式 ・古座川園起工式

西暦	和暦	できごと	西暦	和暦	できごと
1995	【平成】 4.9 4.14 6.4 8.1 ～8.5 8.5 8.6 8.25 10.1 10.8 10.8 11.2 11.5 11.19 11.26	・県議会議員選挙投票日 ・シルキー株式会社創業式 ・林業総合センター竣工式 ・第4回青少年海外研修 （シンガポール） ・第8回古座川夏祭（一枚岩） ・第9回愛ラブ古座川筏下り ・県道田原古座線開通式 ・古座川町人口3,884人（国勢調査） ・白浜空港完成式 ・戦没者慰霊祭 ・県知事選挙投票日 西口勇氏初当選 ・第10回秋祭（農林業祭、健康祭） ・ヘルスハイキング（すさみ町）	2000	【平成】 7.31 ～8.4 10.1 11.26 13.1. 3.27 4.1 4.29 4. 5.10 7.30 ～8.3 8.12 8.21 11.25 14.1. 3.1 4.8 4.10 4.28 7.1 8.4 ～8.8 8. 11.1 11.2	・第9回青少年海外外研修 ・古座川町人口3,726人、高齢者率 42.6%に（国勢調査） ・第15回秋祭（農林業祭、健康福祉祭 農林物産品評会・競り市） ・参議院選挙、非拘束名簿式比例代表 制となる ・古座川消防署七川分駐所開所 ・家電リサイクル法の本格施行 ・第1回古座川クリーンアップ大作戦 ・地籍調査事業、直見地区の一部から 始まる ・相瀬橋竣工式 ・第10回青少年海外研修 ・町長選挙 広瀬征彦氏が無投票で 当選 ・台風11号の襲来、床上浸水68世帯、 床下浸水82世帯、田畑の冠水72ha、 水稻が壊滅状態になった農家も ・第16回秋祭（農林業祭、健康福祉祭） ・市町村合併の議論始まる ・古座川ふるさとバス、運行を開始 ・高池保育所竣工式 ・定住促進住宅2戸新築入居募集開始 ・第2回古座川クリーンアップ大作戦 ・古座川、古座、串本の三町会俳問題 事務研究会が発足 ・第11回青少年海外研修 ・ケーブルテレビ参加申し込み始まる ・串本町古座町古座川町任意合併協議 会設置加入 ・古座川せせらぎコンサートで町内小 中学校児童生徒130人が「このまち が好き」を大合唱。1,000人を超え る聴衆を魅了 ・古座川ゆず平井婦人部がふるさとづ くり大賞受賞 ・第17回秋祭（農林業祭、健康福祉祭） 和歌山大学の学生たちがボラバイト （ボランティア・アルバイト）とし て初参加 ・古座川町展
1996	8.2.17 3. 3.28 3.31 4.7 5.26 5.28 ～6.1 6.16 7.7 8.1 ～8.5 8.3 8.6 8.15 10.20 11.1 11.17 12.7 ～12.9	・国道371号一枚岩バイパス開通祝賀式 ・高速道路（広川御坊間）開通 ・ぼたん荘竣工式 ・ぼたん荘オープン ・グリーンビレッジ古座川デイサー ビスセンター竣工式 ・桜祭 ・せせらぎコンサート ・シンガポール・プリンセスエリザ ベス小学校来町 ・町議会議員選挙投票日 ・古座川クリーンキャンペーン ・第5回青少年海外研修 （シンガポール） ・第9回古座川夏祭（一枚岩） ・第10回愛ラブ古座川筏下り ・成人式 ・衆議院議員総選挙投票日 ・戦没者慰霊祭 ・第11回秋祭 （農林業祭、健康祭） ・古座川町展	2001	11.25 14.1. 3.1 4.8 4.10 4.28 7.1 8.4 ～8.8 8. 11.1 11.2	・市町村合併の議論始まる ・古座川ふるさとバス、運行を開始 ・高池保育所竣工式 ・定住促進住宅2戸新築入居募集開始 ・第2回古座川クリーンアップ大作戦 ・古座川、古座、串本の三町会俳問題 事務研究会が発足 ・第11回青少年海外研修 ・ケーブルテレビ参加申し込み始まる ・串本町古座町古座川町任意合併協議 会設置加入 ・古座川せせらぎコンサートで町内小 中学校児童生徒130人が「このまち が好き」を大合唱。1,000人を超え る聴衆を魅了 ・古座川ゆず平井婦人部がふるさとづ くり大賞受賞 ・第17回秋祭（農林業祭、健康福祉祭） 和歌山大学の学生たちがボラバイト （ボランティア・アルバイト）とし て初参加 ・古座川町展
1997	9.1.19 8.2 ～8.6 8. 8.15 11.23	・生涯学習講演会 ・第6回青年海外研修 ・第11回愛ラブ古座川筏下り ・ふるさとターンフェア企業説明会 ・第12回秋祭 （農林業祭・健康福祉祭）	11.30 ～12.2 12.8	・古座・古座川で「てくてくウオーク」 開催 130人が参加 ・三尾川へき地保育所改築完成 ・国道371号相瀬～立合バイパス竣工式 ・ケーブルテレビ放送事業開始 ・古座川クリーンアップ大作戦 ・串本町古座町古座川町法定合併協議 会加入	
1998	10.5.5 8.2 ～8.6 8. 9.16 9.19 11.23	・市内局番が2桁になる ・第7回青少年海外研修 ・第12回愛ラブ古座川筏下り ・奥根捷介氏 収入役に就任 ・高齢者生活福祉センター「ささゆ り」竣工式 ・第13回秋祭 （農林業祭、健康福祉祭）	2003	6.1 6.3 6.29 11.23 11.28 12.14 12.25	・串本町古座町古座川町法定合併協議 会加入 ・町道佐田下露線開通式（3月に竣工） ・産品販売所「みんなの店」開店 ・第18回秋祭（農林業祭・健康福祉祭） ・串本町古座町古座川町法定合併協議 会離脱を議決 ・近畿自動車道南部インターチェンジ 供用開始 ・緑の雇用担い手住宅入居募集開始 （5戸）
1999	11.4. 4.29 8.1 8.2 ～8.6 9.18 10.6 ～10.7 10.31 11.11.21	・三尾川診療所に南医師が着任 ・南紀熊野体験博開催 ・第13回愛ラブ古座川筏下り ・第8回青少年海外研修 ・南紀熊野体験博の古座川町のイベン トとして、古座川せせらぎコンサー トを開催 ・古座川体験イベント ・和歌山県知事選挙投票日 ・第14回秋祭 （農林業祭、健康福祉祭）	2004	16.4.25 16.6.13 16.7.1 7.30 7.22	・古座川クリーンアップ大作戦 ・町議会議員選挙投票日 ・紀伊山地の霊場と参詣道が世界遺産 に登録される ・ふるさと林道小匠小森川線竣工式 ・助役の奥根捷介氏が逝去される
2000	12.4. 6.5 6.18	・「古座川歌しるべ～このまちが 好き～」完成 ・長松橋竣工式 ・町議会議員選挙投票日			

西暦	和暦	できごと	西暦	和暦	できごと
2004	【平成】 8.8	・串本町古座町との合併の意思を問う 住民投票実施、投票率81.6%	2009	【平成】 11.22	・第24回秋祭
	8.27 ～8.29	・スローライフ体験イベント「あがら 人古座川」開催、県内から35人参加	2010	22.2.13	・古座川町斎場の完成 ・古座川地域活性化協議会主催による 「古座川発、元気再生」と題したシ ンポジウム開催。
	10.2	・町長の広瀬征彦氏が逝去される		3.27	・第19回佐田さくら祭
	10.23	・新潟県中越地震発生(震度6強)		～4.6	
	11.14	・奥根公平氏 町長選挙に無投票当選		3.30	・「古座川町史」としては「近世史料 編」「近現代史料編」に続く3巻目と して「民俗編」を500部刊行。
	11.21	・第19回秋祭(農林業祭)		6.15	・高池保育所園庭の芝生化
	12.16	・インドネシア・スマトラ沖地震発生		8.27	・小川総合センター完成
2005	17.1.1	・井上秀隆氏 助役に就任		10.17	・国道371号蔵土バイパス竣工式
	3.25	・日本国際博覧会(愛知万博)～9.25		11.21	・第25回秋祭
	3.31	・合併に伴う協議により一部事務組合 が解散(古座中学校、古座川病院、 古座川消防、古座川水道企業団)		12.1	・町内外から3,000人ほどの来場者 ・「関西広域連合」発足(和歌山県が 参加)
	4.10	・佐田桜祭	2011	23.3.1	・道の駅「瀧之拝太郎」供用開始
	4.25	・尼崎市JR福知山線脱線事故発生		5.5	・3月11日に発生した東日本大震災の 災害復旧の人的支援として、和歌山 県下の市町村が協力し、岩手県山田 町へ職員派遣。
	5.20	・地区懇談会開催する(5ヶ所)		～5.19	・東日本大震災に関する人的支援。保 健師1名を岩手県山田町に派遣。
	6.26	・半島振興シンポジウムが田辺市で開 催される(国土交通省主催)		7.10	・台風12号接近。
	～6.27	・第20回秋祭(農林業祭)		～7.14	・被害状況: 床上浸水482戸、床下浸水 94戸、計576戸。町道、農林道、農地 に被害。
2006	11.20	・古座川流域会議結成される		9.2	・台風12号で被害を受けた住家の被害 認定調査のため、兵庫県朝来市の支 援を受ける。
	18.1.31	・町制50周年記念功労者表彰式開催		～9.3	・東京国際フォーラム開催「町イチ！ 村イチ！2011～町村から日本を元気 にする～」で物産販売を行う。
	4.14	・NHK上方演芸会公開録音実施され る(観覧者700人)		12.9	・ふるさと学習大賞 県教育委員会主催「ふるさとわかや ま学習大賞コンクール」で、明神小 学校1、2年生の「ふるさとの川を ズガニに学ぼう」が学習大賞県奨励 賞に選ばれる。
	6.	・潤野潜水橋が大雨の増水で一部崩壊	2012	24.3.2	・町民体育館において、第16回社会福 祉大会開催。300名が参加。
	11.26	・第21回秋祭(農林業祭)		～3.3	・平成27年紀の国わかやま国体のデモ ンストレーションスポーツとして 「嶽の森ウォーキング」を実施。
2007	19.3.22	・滝の拝トンネル開通(県道那智勝浦 古座川線)		3.3	・佐田さくら祭
	11.11	・近畿自動車道紀伊田辺インターチェ ンジ供用開始		3.20	・町長、町議会議員同時選挙投票日 町長に武田丈夫氏再選
	11.15	・社会福祉大会開催		～4.9	・小川産品直売所「瀧之拝太郎の店」 のオープニング式典開催
	11.23	・古座川ゆず平井の里が農林水産祭 内閣総理大臣賞受賞		6.3	・北海道大学和歌山研究林本館国の 登録有形文化財に登録
	11.25	・第22回秋祭(農林業祭)		8.5	・古座川町ゆるキャラ瀧之拝太郎誕生
2008	20.3.24	・古座川町ふるさとづくり寄付条例 を制定		11.2	・第26回秋祭り 2年ぶりに開催
	6.3	・奥根(前)町長が退任		11.18	・「古座川町共有コミュニティ推進事業 」で地域による学校支援が評価され、 「文部科学大臣表彰」を受賞
	6.4	・古座川が環境省「平成の水百選」 に選ばれる		12.13	・第1回古座川町子ども議会開催
	6.15	・町長、町議会議員同時選挙投票日 町長に武田丈夫氏当選		～4.8	・佐田さくら祭
	11.17	・郵便事業株式会社串本支店と在宅福 祉支援サービスの協定書を交わす。	2013	25.2.13	・古座川町史「通史編」完成披露発表
	11.23	・第23回秋祭		3.29	・町史完結記念シンポジウム開催
	11.25	・三尾川小学校の屋内運動場が完成。		～4.8	・紀南10市町村で災害時相互応援に関 する協定を結ぶ
	12.6	・第28回古座川町展		4.9	・第27回古座川の秋まつり
2009	～12.8			6.22	
	21.3.1	・人権教育講演会開催。講師: 俳優 の石井めぐみ氏		10.9	
	4.1	・H19・20年度 文部科学省による 「児童生徒の心に響く道徳教育 推進事業」の指定を受ける。		11.17	
	5.1	・近畿で101番目の道の駅「一枚岩」 がオープン。竣工式を実施。			
	21.5.16	・追野々1号線の改良工事が完成 ・国内初の新型インフルエンザ感染 患者が神戸市で確認。5月27日 和 歌山市で県内初の幹線患者が確認 された。			
	6.23	・町政懇談会開始			
	7.13	・追野々1号線の改良工事が完成			
	9.27	・明神小中学校、地区住民による秋季 大運動会が芝生化された運動場で行 われる。			
	10.7	・台風18号の接近。風倒木による家屋 被害2件、床下浸水1件の被害。			
	～10.8				

西暦	和暦	できごと	西暦	和暦	できごと
2014	【平成】 26.3.19	・古座川町食生活改善推進協議会が 和歌山県食育推進会長より表彰	2018	【平成】 8.23	・台風20号襲来
	3.21	・池野山環境衛生センター竣工式		9.4	・台風21号襲来
	3.31	・添野川集会所引き渡し式		11.18	・第32回古座川の秋祭り
	3.31	・古座川町立学校校歌CD・DVD完成発表 及び試写会			
	3.17	・佐田さくら祭			
	～4.17				
	4.2	・池野山物産販売所「虫喰岩」オープン			
	6.23	・鳥獣被害対策実施隊設置			
	8.28	・南紀ジオパークが日本ジオパーク に認定			
	11.15	・古座川町校歌CD・DVD完成記念コンサ ート開催			
	11.23	・第28回古座川の秋まつり			
	12.7	・町道下露小川1号線延長～瀧之拝通り 初め式			
	12.22	・古座川町ジビエ振興協議会設立			
2015	27.2.	・子ども子育て支援事業計画が完成			
	3.4	・高池上部河川愛護会が知事表彰			
	27.3.22	・古座川鳥獣食肉処理加工施設竣工式			
	3.25	・町営住宅川口団地竣工式			
	3.25	・古座川町保健福祉センター及び明神診 療所竣工式			
	3.31	・川口地区簡易水道完成			
	3.17	・佐田さくら祭			
	～4.17				
	6.29	・学校法人玉川学園と包括連携協定を 締結			
	8.30	・中崎トンネル開通			
	9.13	・紀の国わかやま国体のデモンストレー ションスポーツ「大塔山ウォーキン グ」			
	9.30	・「古座街道」が新日本歩く道紀行100 選に選ばれる			
	10.27	・古座川町地方人口ビジョン及び古座川 版地方創生総合戦略策定			
	11.22	・第29回古座川の秋まつり			
2016	28.3.25	町制施行60周年記念フレーム切手完成			
	3.15	・佐田さくら祭			
	～4.17				
	4.24	・古座川町制施行60周年記念功労者表彰 式及び記念講演会開催			
	6.5	・町長、町議会議員同時選挙投票日 町長に西前啓市氏当選			
	8.27	・一枚岩守り犬夏まつり			
	9.4	・古座川町制施行60周年記念記念講演会 開催			
	10.10	・「とっとりバーガーフェスタ」にて 「里山のジビエバーガー」が優勝			
	11.20	・第30回古座川の秋祭り			
2017	29.2.25	・七川総合センターふるさと完成			
	3.18	・「里山のジビエバーガー」町内販売開始			
	3.15	・佐田さくら祭			
	～4.17				
	4.8～9	・古座川ナイスラリー			
	8.27	・一枚岩守り犬夏まつり			
	11.19	・第31回古座川の秋祭り			
	11.22	・「厄介者を地域の宝に！ マイナスから プラスへ」が農林水産省の優良事例、 「ジビエグルメ賞」を受賞			
2018	30.3.16	・「クマノザクラ」が約100年ぶりにサクラの新 種として発見され、町の花に指定			
	3.18	・古座川町中央公民館の改修が完了 内覧会を開催			
	7.27	・古座川町と北海道大学和歌山研究林が 包括連携協定締結			
	8.4	・古座川町消防団が第27回和歌山県消防 操法大会小型ポンプ操法の部で6位に入賞			

古座川町町勢資料年鑑

平成 30 年度版

(2018 年度版)

発行年月日 平成 31 年 3 月

発行・企画編集 古座川町役場総務課

〒649-4104

和歌山県東牟婁郡古座川町高池 673-2

TEL 0735-72-0180

FAX 0735-72-1858

URL <http://www.town.kozagawa.wakayama.jp/>